

2024年度

事業報告書

自 2024 年 4 月 1 日

至 2025 年 3 月 31 日

学校法人 新潟総合学院

I 法人の概要

1. 所在地

〒950-0914 新潟県新潟市中央区紫竹山六丁目 3 番 5 号

2. 法人設立日

1995 年(平成 7 年) 4 月 1 日

3. 沿革

1995 年(平成 7 年) 3 月	学校法人新潟総合学院設立認可 下記の学校を宗教法人愛宕神社より学校法人新潟総合学院に設置者を変更 新潟デザイン専門学校、新潟ビジネス専門学校、NSG 高校進学予備校(各種学校)、長岡情報ビジネス専門学校、郡山情報ビジネス専門学校(福島)、新潟コンピュータ専門学校、新潟国際情報学院(高等専修学校)、アップル外語観光カレッジ
1997 年(平成 9 年) 4 月	新潟会計ビジネス専門学校を開校
1999 年(平成 11 年) 4 月	新潟公務員法律専門学校を開校 全日本ウィンタースポーツ専門学校を開校 郡山テクノデザイン専門学校を開校(福島)
2000 年(平成 12 年) 4 月	日本アニメ・マンガ専門学校を開校 国際ビューティモード専門学校を開校 アップル外語観光カレッジの校名を国際エア・リゾート専門学校に変更
2001 年(平成 13 年) 3 月	新潟国際情報学院(高等専修学校)を廃止 NSG 高校進学予備校(各種学校)を廃止
2002 年(平成 14 年) 4 月	国際情報工科専門学校を開校(福島) 国際メディカルテクノロジー専門学校を開校(福島)
2003 年(平成 15 年) 4 月	国際ビューティ・ファッション専門学校を開校(福島)
2004 年(平成 16 年) 4 月	国際アウトドア専門学校を開校 国際エア・リゾート専門学校を学校法人国際総合学園へ設置者変更
2005 年(平成 17 年) 4 月	郡山テクノデザイン専門学校の校名を国際アート&デザイン専門学校に変更
2006 年(平成 18 年) 4 月	全日本ウィンタースポーツ専門学校に高等課程を設置
2008 年(平成 20 年) 4 月	伝統文化と環境福祉の専門学校を開校
2009 年(平成 21 年) 4 月	国際アウトドア専門学校の校名を国際自然環境アウトドア専門学校に変更 国際情報工科専門学校の校名を専門学校国際情報工科大学校に変更
2013 年(平成 25 年) 4 月	国際アート&デザイン専門学校に高等課程を設置 長岡情報ビジネス専門学校の校名を長岡公務員・情報ビジネス専門学校に変更 長岡こども・医療・介護専門学校を開校
2015 年(平成 27 年) 1 月	上越情報ビジネス専門学校を設置者変更にて取得

2017 年(平成 29 年)4 月	郡山情報ビジネス専門学校の校名を郡山情報ビジネス公務員専門学校に変更 上越情報ビジネス専門学校の校名を上越公務員・情報ビジネス専門学校に変更 郡山情報ビジネス公務員専門学校の校名を国際ビジネス公務員大学校に変更 国際アート&デザイン専門学校の校名を国際アート&デザイン大学校に変更 国際メディカルテクノロジー専門学校の校名を国際医療看護福祉大学校に変更 専門学校国際情報工科大学校の校名を国際情報工科自動車大学校に変更 国際ビューティ・ファッション専門学校の校名を国際ビューティファッション・製菓大学校に変更
2018 年(平成 30 年)3 月	全日本ウインタースポーツ専門学校の高等課程を廃止
2018 年(平成 30 年)4 月	国際ビジネス公務員大学校、国際アート&デザイン大学校、国際医療看護福祉大学校、国際情報工科自動車大学校、国際ビューティファッション・製菓大学校を学校法人国際総合学園へ設置者変更
2019 年(平成 31 年)4 月	新潟法律大学校 開校 新潟ビジネス専門学校、新潟コンピュータ専門学校、新潟デザイン専門学校、新潟会計ビジネス専門学校、全日本ウインタースポーツ専門学校、新潟公務員法律専門学校、日本アニメ・マンガ専門学校、国際ビューティモード専門学校、国際自然環境アウトドア専門学校、新潟法律大学校を学校法人国際総合学園へ設置者変更
2019 年(令和元年)10 月	伝統文化と環境福祉の専門学校を学校法人国際総合学園へ設置者変更
2020 年(令和 2 年)4 月	開志専門職大学 開学 設置学部 学科:事業創造学部 事業創造学科 情報学部 情報学科
2021 年(令和 3 年)4 月	開志専門職大学アニメ・マンガ学部アニメ・マンガ学科を設置
2022 年(令和 4 年)4 月	長岡公務員・情報ビジネス専門学校、長岡こども・医療・介護専門学校、上越公務員・情報ビジネス専門学校を学校法人国際総合学園へ設置者変更
2025 年(令和 7 年)4 月	開志創造高等学校 開学

4. 設置する学校の名称及び所在地 (2024 年 5 月 1 日付)

専門職大学

開志専門職大学

事業創造学部 事業創造学科	2020 年度開設
情報学部 情報学科	2020 年度開設
アニメ・マンガ学部 アニメ・マンガ学科	2021 年度開設

※本部所在地: 〒950-0914 新潟県新潟市中央区紫竹山六丁目3番5号

5. 役員等の概況（2024年5月1日付）

理事7名(定員7名) 監事2名(定員2名) 評議員15名(定員15名)

役 職	職 名	氏 名	選任区分
理 事	理事長	池田 祥護	2号(評議員)
理 事	副理事長	川崎 千春	2号(評議員)
理 事	開志専門職大学学長	北畑 隆生	1号(学長)
理 事		村山 雄亮	2号(評議員)
理 事		星野 善宣	3号(学識経験者)
理 事		小野 隆樹	3号(学識経験者)
理 事	常務理事	権瓶 拓也	3号(学識経験者)
監 事		北爪 文義	理事会選任
監 事		齋藤 貴介	理事会選任

(補足)・理事会の議決によって役員の実任を免除することができる限度額(寄附行為第48条)

・非業務執行理事及び監事の責任限定契約(寄附行為第49条)

・役員賠償責任保険(東京海上日動火災保険株式会社)に加入

〈 参考 〉 役員等の概況（2025年5月1日現在）

理事7名(定員7名) 監事2名(定員2名) 評議員15名(定員15名)

役 職	職 名	氏 名	選任区分
理 事	理事長	池田 祥護	2号(評議員)
理 事	副理事長	川崎 千春	2号(評議員)
理 事	開志専門職大学学長	各務 茂夫	1号(学長)
理 事		村山 雄亮	2号(評議員)
理 事		星野 善宣	3号(学識経験者)
理 事		小野 隆樹	3号(学識経験者)
理 事	常務理事	権瓶 拓也	3号(学識経験者)
監 事		北爪 文義	理事会選任
監 事		齋藤 貴介	理事会選任

(補足)・理事会の議決によって役員の実任を免除することができる限度額(寄附行為第59条)

・非業務執行理事及び監事の責任限定契約(寄附行為第60条)

・役員賠償責任保険(東京海上日動火災保険株式会社)に加入

・終期について、令和7年度の定時評議員会の終結の時まで伸長(寄附行為附則55)

6. 定員に対する学生数の状況（2024 年 5 月 1 日付）

開志専門職大学の定員・学生数の状況

学部学科	入学 定員	収容 定員	1 年	2 年	3 年	4 年	合計
事業創造学部事業創造学科	80	320	50	47	55	51	203
情報学部情報学科	80	320	47	45	71	70	233
アニメ・マンガ学部アニメ・マンガ学科	80	320	61	57	55	36	209
合 計	240	960	158	149	181	157	645

＜参考＞開志専門職大学の定員・学生数の状況(2025 年 5 月 1 日現在)

学部学科	入学 定員	収容 定員	1 年	2 年	3 年	4 年	合計
事業創造学部事業創造学科	80	320	73	50	44	60	227
情報学部情報学科	80	320	63	45	40	72	220
アニメ・マンガ学部アニメ・マンガ学科	80	320	67	57	57	56	237
合 計	240	960	203	152	141	188	684

7. 教職員の概要（2024 年 5 月 1 日付）

1) 開志専門職大学教員

学部等	学長	教授	准教授	講師	助教	助手	専任教員計
事業創造学部	(1)	10	5	4	1	1	21
情報学部		10	2	3	2	1	18
アニメ・マンガ学部		8	4	5	2	6	25
合 計	(1)	28	11	12	5	8	64

※学長を教授にカウントすると教授 29 名、専任教員合計 65 名。

＜参考＞開志専門職大学教員(2025 年 5 月 1 日現在)

	学長	教授	准教授	講師	助教	助手	専任教員計
大学全体(3 学部)	(1)	26	11	10	5	7	59
合 計	(1)	26	11	10	5	7	59

※学長を教授にカウントすると教授 27 名、専任教員合計 60 名。

2) 開志専門職大学職員(法人職員を含む)

	専任	常勤嘱託等	合計
職員数	42	5	47

＜参考＞開志専門職大学職員（法人職員を含む）（2025 年 5 月 1 日現在）

	専任	常勤嘱託等	合計
職員数	41	5	46

Ⅱ 事業の概要

1. 開志専門職大学

本学は、建学の精神「自学」「挑戦」「創造」「貢献」に基づき、実践的で特色のある教育を推進し、学生の高い志を開花させ、誇り高い専門職を育成することを目的に、2020 年 4 月に事業創造学部事業創造学科、情報学部情報学科の2学部2学科、2021 年 4 月にアニメ・マンガ学部アニメ・マンガ学科を開設し、全国唯一の3学部3学科体制を備える総合専門職大学です。

本学の目的：専門分野における高度で実践的な専門性を身に付けると同時に、変化に対応する能力や生涯にわたり学び続ける力を備え、創造力と実践力をもって、新たな価値の創造を先導する人材育成をすることにより、地域、日本、世界の発展に寄与すること。

専門職大学の特徴は、原則1クラス40人以下の少人数教育や4年間で600時間を超える臨地実務実習（長期企業内実習）が単位として認められる点であり、既存の大学とは全く違った専門職業人材の育成を強みとしています。

2024 年度は開学 5 年目を迎え、アニメ・マンガ学部の第 1 期生が 4 年次生となり、全学部・全学年が揃う節目の年となりました。建学の精神に基づき、実践的で特色ある教育・研究を推進し、学生の高い志を育み、誇り高い専門職の育成に努め、就職実績や学生起業の成果を確立するため、教職員が一丸となって取り組みました。

特に、実践的な教育成果を可視化し、あらゆるステークホルダーに発信することで、全国的な認知度や魅力の向上と、世界標準の総合専門職大学（プロフェッショナルユニバーシティ）の実現を目指して活動し、中長期計画「Kaishi Vision 2032」に基づくアクションプランを推進した結果、2 年連続で就職率 100%を達成しました。

また、2024 年度は、事業創造学部と情報学部の分野別認証評価として、学校教育法に基づく外部有識者による第三者検証を受審し、その結果を文部科学省に報告し、社会にも公表しました。これにより、教育の質保証と社会的信頼性のさらなる向上を図っています。

1) 組織体制

産業界等と緊密に連携した実践的な教育により高度な人材を育成するため、各分野における教育実績や研究実績を有する研究者教員と、高度な実務の経験を有する実務家教員をバランスよく構成しています。教育・研究・実務経験豊富な専任教員のもと、実践力を高める取り組みを行ってきました。

■各学部の実務家教員割合

	事業創造学部	情報学部	アニメ・マンガ学部
実務家教員数/専任教員数 (実務家教員の割合)	9/19 (47.4%)	10/18 (55.6%)	11/17 (64.7%)

2)教育・研究活動

(1)学部・学科構成

- ・事業創造学部事業創造学科:入学定員80名、収容定員320名 紫竹山キャンパス
2023 年度入学以前:アントレプレナー、ビジネスクリエーター、次世代経営プロフェッショナルの3つの修得モデルコース
2024 年度入学者:起業家、経営デザインの2つの修得モデル
- ・情報学部情報学科:入学定員80名、収容定員320名 米山キャンパス
2023 年度入学以前:データサイエンティスト、ロボティクスエンジニア、クラウドエンジニア、セキュリティエンジニアの4つの修得モデルコース
2024 年度入学者:AI・データサイエンティスト、IoT・ロボティクスエンジニア、クラウドエンジニア、サイバーセキュリティの4つの修得モデルコース
- ・アニメ・マンガ学部アニメ・マンガ学科:入学定員80名、収容定員320名 古町ルフルキャンパス
アニメーター、マンガ家、キャラクターデザイナーの3つの修得モデルコース

(2)臨地実務実習(長期インターンシップ)

「ビジネスの現場で実践力を高める」～講義で得た学びを、目指す業界の現場で実践し、将来のキャリアに役立つ力を身につける～ために、在学中600時間以上の企業内実習を展開しています。

① 事業創造学部

事業創造学部では、1年次に「企業内実習Ⅰ」、2年次に「企業内実習Ⅱ」、3年次に「企業内実習Ⅲ」の3科目の臨地実務実習を実施しました。

■事業創造学部 3年次企業内実習Ⅲ 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
株式会社コージ製靴	アパレル	2
一般財団法人五泉市観光協会/五泉市	観光/地方自治体	4
佐渡精密株式会社	宿泊	3
サンフロンティア佐渡株式会社	宿泊・観光	4
スタートライン株式会社	障害者雇用支援	4
株式会社 TBM	環境配慮素材の開発製造	2
第一工業製薬株式会社	化学メーカー	3
新潟関屋自動車学校	自動車学校の運営	4
日本スキー場開発株式会社	スキー場運営	4

日本テーマパーク開発株式会社	テーマパーク運営/宿泊	4
株式会社ヒューマンリソース	プログラミングスクール運営	2
株式会社フォーワテック・ジャパン	シール印刷	3
株式会社堀内組	総合建設	2
株式会社マルト長谷川工作所	金物製造卸	3
株式会社リプロネクスト	Web ソリューション/Web コンテンツ作成	4
株式会社 Riparia	アプリ・Web サービスの開発/ 企業向けプロモーション支援	4
弥彦村役場 総合政策課	地方自治体	3
特定非営利活動法人ヨリシロ	地域創生	3

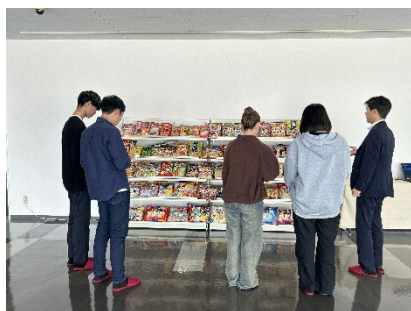
■ 事業創造学部 2年次企業内実習Ⅱ 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
株式会社アグロジャパン	家畜・ペット向け医薬品販売	3
愛宕商事株式会社	総合商社	4
株式会社イタリア軒	宿泊	4
エスイノベーション株式会社	イノベーション推進事業	3
株式会社 Creative.LAB	映像・Web メディア	3
有限会社ナマラエンターテイメント	エンターテイメント	3
有限会社にいがた経済新聞社	Web 報道	2
一般社団法人新潟県起業支援センター	起業支援	3
株式会社新潟レディースフットボールクラブ	サッカークラブ運営	4
新潟市食育・花育センター	その他の教育/学習支援業	4
株式会社バウハウス	地域振興	3
株式会社博進堂	印刷・出版	4
特定非営利活動法人 Lily&Marry 'S	こども食堂運営	3

■ 事業創造学部 1年次企業内実習Ⅰ 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
株式会社ウィザップ	印刷	4
株式会社 NSG アカデミー	教育・学習塾	4
株式会社栗山米菓	米菓製造・販売	4
三条市 市民部環境課	地方自治体	4
CEC 新潟情報サービス株式会社	OA 機器販売・メンテナンス	4
新潟市都市政策部	地方自治体	6
新潟総合警備保障株式会社	警備	4

パール金属株式会社	日用品メーカー	7
株式会社福田組	総合建設	3
株式会社ヘルスケア・エージェンシー・ジャパン	福祉施設運営	3
北陸ガス株式会社	ガス業	3
北越コーポレーション株式会社	製紙製造	4



株式会社栗山米菓様 実習の様子



株式会社新潟レディースフットボールクラブ様 実習の様子



フォーワテック・ジャパン株式会社様 実習の様子



日本スキー場開発株式会社様 実習の様子

■事業創造学部 2024 年度臨地実務実習成果報告会

臨地実務実習終了後、以下のとおり成果報告会を開催しました。

(会場は全て紫竹山キャンパス S406 教室)

●企業内実習Ⅰ成果報告会・・・参加企業 12 社

日時:2024 年 12 月 4 日(水) 13:00～16:40

内容:実習先での学んだ内容・体験に基づき

- ・実習先の紹介
- ・取り組んだ課題
- ・実習を通して考えたこと(提案)
- ・そこから得られた学び(身に付いたこと)

の 4 要素を含めたプレゼンテーション

●企業内実習Ⅱ成果報告会・・・参加企業 13 社

日時:2024 年 12 月 18 日(水) 13:00～16:50

内容:実習期間中に検討した企業の課題に対する新企画・取り組み案および、その過程・結果のプレゼンテーション

●企業内実習Ⅲ成果報告会・・・参加企業 18 社

日時:2024 年 12 月 19 日(木)10:00～16:25

内容:実習期間中に検討した企業の経営課題についてのプレゼンテーション



成果報告会の様子 I



成果報告会の様子 II

② 情報学部

情報学部では、2年次第3期に臨地実務実習Ⅰ(150時間)、3年次第3・4期に臨地実務実習Ⅱ(450時間)を展開しました。

■情報学部 3年次臨地実務実習Ⅱ 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
株式会社チアリー 東京本部	教育・学習支援業	7
株式会社新潟人工知能研究所	専門サービス業	3
モリパワー株式会社	教育・学習支援業	2
株式会社ジェイ・エス・エス	情報処理サービス業	2
Adam Innovations 株式会社	IT コンサルティング業	1
株式会社ギルド	情報処理サービス業	2
株式会社 MGNET	専門サービス業	2
株式会社 BSN アイネット	情報処理サービス業	2
フラー株式会社	情報処理サービス業	1
株式会社 LEApass	インターネット付随サービス業	2
中部テレコミュニケーション株式会社	電気通信業	1
株式会社ドッツ	情報処理サービス業	2
株式会社情報技術センター	情報処理サービス業	1
シスココンサルティング株式会社	IT コンサルティング業	2
Socialups 株式会社	IT コンサルティング業	2
株式会社ガゾウ	製造業	1
日本電気株式会社	情報通信業	2
エクスウェア株式会社	情報処理サービス業	4
株式会社ナダスワークス	電気通信工事業	2
株式会社トラステック	ソフトウェア業	2
レイシスソフトウェアサービス株式会社	ソフトウェア業	2

株式会社メビウス	情報処理サービス業	1
Zeit 株式会社	情報処理サービス業	2
株式会社ナカノアイシステム	測量・地図作成業	2
株式会社ティ・アイ・シイ	テストエンジニアリング事業	2
株式会社トップライズ	総合建設コンサルタント業	1
株式会社 OGIX	ソフトウェア業	2
株式会社アルコン	ソフトウェア業	2
NTT テクノクロス株式会社	電気通信工事業	1
MicroWorld 株式会社	情報通信業	2
株式会社 NSG ソシアルサポート	社会福祉センター	2

■ 情報学部 2年次臨地実務実習Ⅰ 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社(新潟支店)	情報サービス業	2
株式会社チアリー 東京本部	教育・学習支援業	2
株式会社ラネクシー	ソフトウェア業	1
株式会社新潟人工知能研究所	専門サービス業	1
株式会社 Dream Advance	教育・学習支援業	2
株式会社幻の酒	酒類卸売業	1
モリパワー株式会社	教育・学習支援業	3
株式会社ジェイ・エス・エス	情報処理サービス業	2
株式会社データ・エージェンシー	IT コンサルティング業	2
リコージャパン株式会社(新潟支社)	情報サービス業	1
株式会社ギルド	情報処理サービス業	1
株式会社博進堂	出版業	2
株式会社 BSN アイネット	情報処理サービス業	2
ディーアイシージャパン株式会社	ソフトウェア業	2
株式会社システムコンシェルジュ	情報処理サービス業	1
株式会社ネクスコ・エンジニアリング新潟	一般土木建設業	1
株式会社新開トランスポートシステムズ	運送業	2
佐渡市	自治体	1
新潟市	自治体	1
株式会社インテック	情報処理サービス業	2
株式会社ミロク情報サービス	アプリケーションソフトウェアの開発・販売業	2
ソリマチ株式会社	アプリケーションソフトウェアの開発・販売業	1
五泉市	自治体	1
株式会社インフォコーパス	IoT 関連サービス提供業	1

レイシスソフトウェアサービス株式会社	ソフトウェア業	2
株式会社ヒューマンリソース	教育・学習支援業	2
株式会社メビウス	情報処理サービス業	1
株式会社ブレインジェネシス	ソフトウェア業	1

■情報学部 2024 年度臨地実務実習シンポジウム

臨地実務実習後、以下のようにシンポジウムを開催しました。

◇開催日時・会場

2025 年 2 月 10 日(月)13:00～16:30 朱鷺メッセ 2F メインホール

※YouTube 同時配信

◇参加者

情報学部1・2・3年生、教職員、実習受け入れ企業の代表者・実習担当者、次年度以降の実習受け入れ予定企業

◇目的

- ・1年生に対しては、「臨地実務実習Ⅰ」の目的・概要及び2年生の実習成果等を理解することで次年度履修する「臨地実務実習Ⅰ」に対する心構えや目標をもたせる動機づけ。
- ・2・3年生に対しては、「臨地実務実習Ⅰ」「臨地実務実習Ⅱ」での成果を整理するとともに他社の実習の体験を共有することで次年度履修する「臨地実務実習Ⅱ」に対する動機づけ。
- ・実習受け入れ企業に対しては、実習に協力いただいた感謝の意を示すとともに、他社での実習の取組や成果の情報共有。

◇プログラム

- ・基調報告『2024 年度臨地実務実習の狙いと成果』
- ・学生発表と討論『臨地実務実習の業務改善への適用』
- ・ポスターセッション
- ・実習受け入れ企業からの講評



③ アニメ・マンガ学部

アニメ・マンガ学部では、「文化啓発施設運営実務Ⅰ」、「文化啓発施設運営実務Ⅱ」、「デジタルペイント実務Ⅰ」、「デジタルペイント実務Ⅱ」、「印刷・広告実習Ⅰ」、「印刷・広告実習Ⅱ」、「イラスト実務

実習(連携実務実習)」、「アニメ制作実務Ⅰ」、「キャラクターイラスト・マンガ実務Ⅰ」、「アニメ制作実務Ⅱ」、「キャラクターイラスト・マンガ実務Ⅱ」の臨地実務実習を実施しました。

■アニメ・マンガ学部 2年次文化啓発施設運営実務Ⅰ 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
新潟市マンガ・アニメ情報館	生活関連サービス業、娯楽業	3
新潟市マンガの家	生活関連サービス業、娯楽業	2
りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館	その他の教育、学習支援業	9
公益財団法人 にいがた文化の記憶館	その他の教育、学習支援業	3
新潟市中央公民館	その他の教育、学習支援業	6
新潟市東地区公民館	その他の教育、学習支援業	6
新潟市鳥屋野地区公民館	その他の教育、学習支援業	4
新潟市食育・花育センター	その他の教育、学習支援業	4
新潟市こども創造センター	その他の教育、学習支援業	2
新潟市動物ふれあいセンター	その他の教育、学習支援業	2
新潟市アグリパーク	その他の教育、学習支援業	2
一般財団法人 北方文化博物館	その他の教育、学習支援業	3
一般社団法人 純真	その他の教育、学習支援業、映像・音声・文字情報制作業	9
e-sports studio Legends	その他の教育、学習支援業	5

■アニメ・マンガ学部 2年次文化啓発施設運営実務Ⅱ 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
新潟市マンガ・アニメ情報館	生活関連サービス業、娯楽業	3
新潟市マンガの家	生活関連サービス業、娯楽業	2
ゆいぽーと 新潟市芸術創造村・国際青少年センター	その他の教育、学習支援業	10
砂丘館(旧日本銀行新潟支店長役宅)	その他の教育、学習支援業	2
新潟市中央公民館	その他の教育、学習支援業	8
新潟市鳥屋野地区公民館	その他の教育、学習支援業	5
りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館	その他の教育、学習支援業	4
新潟市食育・花育センター	その他の教育、学習支援業	4
e-sports studio Legends	その他の教育、学習支援業	14
古町夜市実行委員会	広告業	5

■アニメ・マンガ学部 2年次デジタルペイント実務Ⅰ 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
株式会社世阿弥 Entertainment	印刷・同関連業、映像・音声・文字情報制作業、他	19

株式会社ファンタジスタ	映像・音声・文字情報制作業	17
株式会社新潟アニメーション	映像・音声・文字情報制作業	12
株式会社エムツージーピー	映像・音声・文字情報制作業	7

■アニメ・マンガ学部 3年次デジタルペイント実務Ⅰ 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
株式会社ファンタジスタ	映像・音声・文字情報制作業	20
株式会社新潟アニメーション	映像・音声・文字情報制作業	12
株式会社エムツージーピー	映像・音声・文字情報制作業	13

■アニメ・マンガ学部 3年次印刷・広告実習Ⅰ 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
株式会社博進堂	印刷・同関連業、出版業	20
株式会社緑陽社	印刷・同関連業	3
株式会社ジョーメイ	印刷・同関連業	4
有限会社ねこのしっぽ	印刷・同関連業	4
株式会社アイ・シー・オー	広告業	4
株式会社ウイネット	出版業	8
株式会社 DI Palette	印刷・同関連業、映像・音声・文字情報制作業	5
株式会社ユニークワン	印刷・同関連業	2

■アニメ・マンガ学部 3年次印刷・広告実習Ⅱ 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
株式会社博進堂	印刷・同関連業、出版業	25
株式会社緑陽社	印刷・同関連業	3
有限会社ねこのしっぽ	印刷・同関連業	4
株式会社アイ・シー・オー	広告業	4
株式会社ウイネット	出版業	5
株式会社ユニークワン	印刷・同関連業	2

■アニメ・マンガ学部 3 年次イラスト実務実習(連携実務実習) 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
新潟まんが事業協同組合	映像・音声・文字情報制作業	53

■アニメ・マンガ学部 3 年次アニメ制作実務Ⅰ 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
株式会社朱夏	映像・音声・文字情報制作業	2
株式会社新潟アニメーション	映像・音声・文字情報制作業	1
株式会社サテライト	映像・音声・文字情報制作業	1
株式会社ポリゴン・ピクチュアズ	映像・音声・文字情報制作業	1
株式会社ぴえろ	映像・音声・文字情報制作業	2
株式会社オー・エル・エム	映像・音声・文字情報制作業	3
ユーフォーテーブル有限公司	映像・音声・文字情報制作業	3

■アニメ・マンガ学部 3 年次キャラクターイラスト・マンガ実務Ⅰ 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
ヤルキマントッキーズ株式会社	映像・音声・文字情報制作業	3
株式会社アクアスター	映像・音声・文字情報制作業	3
一般社団法人 純真	その他の教育、学習支援業、映像・音声・文字情報制作業	4
株式会社デジブル	広告業	12
株式会社まんがたり	映像・音声・文字情報制作業	5
株式会社ガタケット	映像・音声・文字情報制作業	5
株式会社 DNP 出版プロダクツ	広告業、映像・音声・文字情報制作業	7

■アニメ・マンガ学部 4 年次アニメ制作実務Ⅱ 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
株式会社アニマ&カンパニー	映像・音声・文字情報制作業	1
株式会社ロックンロール・マウンテン	映像・音声・文字情報制作業	1

■アニメ・マンガ学部 4 年次キャラクターイラスト・マンガ実務Ⅱ 実習先企業

企業名	業種	派遣学生数
一般社団法人 純真	その他の教育、学習支援業、映像・音声・文字情報制作業	1

■アニメ・マンガ学部 2024 年度臨地実務実習 成果報告展示会

臨地実務実習後、以下のように実習成果を展示報告しました。

◇展示期間・会場

2025 年 2 月 13 日(木)～16 日(日) 新潟市マンガ・アニメ情報館

※開志専門職大学アニメ・マンガ学部 卒業展覧会 2025 との併催

◇参加者

アニメ・マンガ学部生、教職員、実習受け入れ企業の代表者・実習担当者、アニメ・マンガ学部生保護者、その他卒業展覧会来場者

◇目的

- ・下の学年の学生に対しては、臨地実務実習各科目の実習成果に触れることで、次年度以降履修する臨地実務実習に対する心構えや目標をもたせる動機づけ。
- ・実習受け入れ企業に対しては、実習に協力いただいた感謝の意を示すとともに、他社での実習の取組や成果の情報共有。

(3)産学連携教育の充実

産業界とつながるため、また産学連携の取り組みを強化すべく、様々な業界のプロに学べる環境の提供として、以下のとおり実施しました。

① トップランナー研究

企業の創業者、経営者がゲスト講師として登壇し、先進事例や自身の経験談、リーダーとしての人生観等について講演。専門職業人としての心構えを理解するとともに、学生同士のグループディスカッションを通じて創造力を育成することを目的としています。

■情報学部 開催実績

日付	企業名	講師 ※役職(講演当時)
11 月 29 日(金)	株式会社 Clear	SAKETIMES 編集長 小池 潤 氏
12 月 6 日(金)	フラー株式会社	取締役会長 渋谷 修太 氏 ※開志専門職大学 みなし専任教員
12 月 20 日(金)	株式会社日本経済新聞社	日経イノベーション・ラボ 上席研究員 石原 祥太郎 氏
1 月 17 日(金)	株式会社日立ソリューションズ	青山 桃子 氏

②来学頂いたゲスト講師

本学では、トップランナー研究以外でも一流に触れて一流から学ぶために、各専門分野の方々を招聘し、講演や学生の指導等を展開しています。

■事業創造学部 ゲスト講師

実施日	講義名	講師※役職(講演当時)
11月1日(金)	アントレプレナーシップ論	NTTテレコン株式会社 代表取締役 深澤 充 氏
7月15日(月)	イノベーションマネジメント	ザインエレクトロニクス株式会社 取締役 オープンイノベーション担当 高田康裕 氏
6月13日(木)	会計学概論	三菱UFJ銀行(前 サウディ石油化学株式会社) 富田大資 氏
6月27日(木)		TIS株式会社 井ノ口孝史 氏
5月24日(金)	環境と企業経営	JFEスチール株式会社 フェロー手塚宏之 氏
5月31日(金)		トヨタ自動車株式会社 環境部コミュニケーション室部長 饗場崇夫 氏
6月21日(金)		新潟県庁 政策企画課政策統括監グループ 阿部直樹 氏 未来創造実践工房 主宰 山本直弘 氏
7月1日(月)		NPO 法人アジアクラフトリンク 事務局長 大場寛之 氏
7月5日(金)		株式会社皆川製作所 代表取締役 曽根亮子 氏
10月8日(火)	企業内実習Ⅱ	本田技研工業株式会社 元総務部長 青木 高夫 氏
10月9日(水)		
4月17日(水)	基礎ゼミ	キャリアコンサルタント／産業カウンセラー 宮本 美穂氏
7月10日(水)		キャリアコンサルタント／産業カウンセラー 宮本 美穂氏
6月28日(金)	キャリアデザインⅢ	株式会社マイナビ 新潟キャリアサポート1課 課長 稲越早紀 氏
7月5日(金)		株式会社コロナ 人事 浅妻 氏
7月12日(金)		BEACH PADDY FIELD 代表 CEO 濱田 昌宏 氏
7月19日(金)		株式会社広報しえん 支援部 課長 野瀬山知巳 氏
7月26日(金)		株式会社リクルート 就職支援担当 阿部麻子 氏
6月27日(木)	広報戦略の実践	株式会社バンダイナムコホールディングス 経営企画部 シニアエキスパート 小出 洋輔 氏
6月17日(月)	財務諸表分析	株式会社岩の原葡萄園 取締役業務部長兼企画部長 桑原芳弘 氏
6月24日(月)		みらい COACHING 株式会社 代表取締役 須貝裕保氏
7月4日(木)	産業研究Ⅲ(環境)	株式会社 ForestFolks 代表取締役 桜井隆志 氏
7月31日(木)		株式会社 accos 代表取締役 永井 亜木子 氏
5月27日(月)	情報リテラシー	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 インフォメーション・テクノロジー部 ISRM 橋本久美子 氏
6月3日(月)		ヤンセンファーマ(株) インフォメーション・テクノロジー部 岩間昌子 氏
11月15日(金)	ビジネスプランの基礎	監査法人アバンティア IPO 推進室長 橋本 剛

1月24日(金)		株式会社NTTドコモ 新規事業開発部長 原 氏
5月17日(金)	ビジネスプランの応用	デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社 狩谷真治 氏
7月26日(金)		SN@P 新潟 事務局長 荒川由晃 氏
4月16日(火)	会社設立実習Ⅱ	株式会社NSG ホールディングス 人事本部 細金崇英氏
4月23日(火)		中小企業庁 よろず支援拠点 コーディネーター 中俣順弥氏
5月7日(火)		にいがた司法書士法人/行政書士法人 代表 徳本好彦氏
5月14日(火)		新潟信用金庫本店営業統括部コンサルティング推進課長山之内洋介氏
5月21日(火)		弁護士法人中村・大城国際法律事務所 弁護士 中村崇氏・大出竜也氏
5月28日(火)		一般社団法人 日本産業カウンセラー協会 上信越支部 新潟事務所 新潟相談室長 安藤ますみ氏
6月4日(火)		新潟県事業承継・引継ぎ支援センター 統括責任者 松尾隆氏
6月18日(火)		合同会社白眉コンサルティング代表社員/中小企業診断士 堀 寿弘 氏
6月25日(火)		新潟雇用労働相談センター 特定社会保険労務士(相談員)酒井和美氏 矢川陽大 氏
7月2日(火)		SN@P 新潟 事務局長 荒川由晃 氏
7月9日(火)		(新潟県 IT 企業誘致大使) IT コーディネーター 石川翔太 氏
7月30日(火)		日本政策金融公庫 新潟支店 融資担当職員
6月27日(木)	実践ベンチャービジネス	KDDI 株式会社 経営戦略本部 副本部長 江幡智広 氏
7月8日(月)	新潟と地域資源	新潟庭園街道ネットワーク 事務局長 平原悟 氏
7月15日(月)		Office Koyama 代表 小山直久 氏
6月14日(金)	地域資源活用実習	新潟市役所まちづくり推進課 加藤健二 氏
7月26日(金)		
10月28日(月)	地域経済産業論	元和歌山県知事 仁坂吉伸氏
6月20日(木)	地域産業研究Ⅶ(まちづくり)	新潟大学工学研究科 准教授 捧田恵 氏
11月1日(金)	特別講演会	株式会社ユウグレナ 代表取締役社長 出雲 充 氏

■情報学部 ゲスト講師

実施日	講義名	ゲスト講師詳細
4月8日(月)	クラウドベーシック&マーケティング	NCRI 株式会社 代表取締役社長 津田 邦和 氏
4月15日(月)		
4月22日(月)		
4月19日(金)	国際文化と伝統	アナリーゼ合同会社 代表 渡辺 弘美 氏
5月31日(金)		株式会社イリス経済研究所 代表取締役 佐伯 英隆 氏

6月7日(金)		開志専門職大学 客員教授 松長 昭 氏
6月14日(金)		
7月12日(金)		
6月21日(金)		Adam-i Ventures 株式会社 代表取締役社長 カウシャル・ワウワガラ 氏
6月28日(金)		
7月5日(金)		
5月9日(木)	基礎ゼミ I	開志専門職大学 スクールカウンセラー 神田 誠子 氏
5月16日(木)		
5月14日(火)	マーケティング実践	株式会社島田組代表取締役 社長執行役員 島田 奏大 氏 株式会社 START 代表取締役 社長 中俣 博之 氏 株式会社プロッセル 代表取締役 CEO 横山 和輝 氏
5月16日(木)	クラウド技術概論	株式会社マーズフラッグ 代表取締役社長 武井 信也 氏
5月22日(水)	クラウドプラットフォーム実習 II	OutSystems ジャパン株式会社 葛 智紀 氏
7月24日(水)		OutSystems ジャパン株式会社 葛 智紀 氏、 大野 大輔 氏、阿島 哲夫 氏
6月7日(金)	デザイン・シンキング実習 I	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 Build サービス部 部長 神原 宏行 氏
6月14日(金)	ソーシャルデザイン実習	株式会社北信越地域資源研究所 平原 匡 氏、横田 孝宜 氏 株式会社 Riparia 代表取締役 室田 雅貴 氏
7月12日(金)		株式会社シグマプラス 代表取締役社長 松野 茂樹 氏
7月19日(金)		株式会社 Rasen Global Ventures 代表取締役 CEO 榊原 清隆 氏
7月9日(火)	キャリアデザインⅢ	株式会社みんなの銀行 マネージングディレクター 山本 幸治 氏
7月16日(火)		株式会社メディカル・エージェンシー・ジャパン代表取締役 皆川 敬 氏
7月12日(金)	分散型台帳技術	株式会社ガイアックス web3 事業本部 本部長 峯 荒夢 氏
7月12日(金)	ソーシャルデザイン I・	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 森下 晶代 氏
8月2日(金)	ソーシャルデザイン II	
7月19日(金)	IoT 演習	株式会社マーケティングサイエンスラボ 所長(ファウンダー) 本間 充 氏
7月22日(月)	情報数学 I	カリフォルニア大学 バークレー校教授 野村 泰紀 氏
9月20日(金)	アントレプレナーシップ入門	株式会社 Double Feather Partners 代表取締役 武藤 康平 氏 株式会社 ForestFolks 代表取締役 桜井 隆志 氏
9月21日(土)		株式会社 Rasen Global Ventures 代表取締役 CEO 榊原 清隆 氏
11月21日(木)	ICT 活用総合実習	実践女子大学 生活環境学科 教授 安齋 利典 氏
12月5日(木)	没入型コンピューティング実習	ワンフットシーバス 代表 田中 正吾 氏
12月6日(金)	空間コンピューティング	
12月12日(木)	没入型コンピューティング実習	

12月13日(金)	空間コンピューティング	株式会社日立製作所 研究開発グループ デジタルサービス研究統括本部 先端 AI イノベーションセンタ 知能ビジョン研究部 & AI ビジネス推進室 室長 藤原 貴之 氏
12月19日(木)	没入型コンピューティング実習	SunnyValley 株式会社 代表取締役 谷口 直嗣 氏
12月20日(金)	空間コンピューティング	
1月23日(木)	没入型コンピューティング実習	フィール・フィジックス 代表 植田 達郎 氏
12月19日(木)	情報デザイン A・B	日本電気株式会社 コーポレートデザイン部 チーフデザイナー 松田 崇 氏
1月23日(木)		日本電気株式会社 チーフデザインオフィサー 勝沼 潤 氏 コーポレートデザイン部 シニアディレクター 井手 裕紀 氏
1月16日(木)		富士通株式会社 デザインセンター フロントデザイン部 杉妻 謙 氏、境 薫 氏
12月23日(月)	現代の科学技術	一般社団法人 宇宙エレベーター協会 会長 大野 修一 氏
1月24日(金)	ユーザエクスペリエンス	日本電気株式会社 コーポレートデザイン部ディレクター 稲船 仁哉 氏

■情報学部 ミラプロ×開志専門職大学 ミラプロフェス2024

実施日	内 容
9月29日(日)	『ミライのプログラミング ミラプロ』による『ミラプロフェス2024』が本学開志専門職大学 米山キャンパスにて開催されました。このイベントでは、小学生から高校生までの生徒の制作物の発表が行われました。ミラプロには本学臨地実務実習(企業実習)にて2名の学生が実習に伺い、ミラプロフェス当日は1名の学生が運営に携わっています。 

■情報学部 五泉市×開志専門職大学 五泉市メタバースワークショップを開催

実施日	内 容
11月3日(日)	五泉ニットLOOP&LOOPにて、メタバース(仮想空間)作成体験講座を開催しました。体験講座は、【Roblox による「走れるまちづくり」体験】と【スマホだけでメタバース体験! My Vket の始め方】の2講座を実施。当日は、五泉市出身の1名の学生がメタバース作成を教えました。 

■情報学部 ソリマチ株式会社×開志専門職大学 生成 AI ワークショップを開催

実施日	内 容
11 月 9 日(土)	ミライエ長岡で開志専門職大学 情報学部生とソリマチ株式会社の現役エンジニアによる「生成 AI ワークショップ」を開催しました。中高校生を対象にしたこのイベントは、「生成 AI」という最新技術を楽しく体験しながら学ぶ機会を提供するもので、参加者は自分だけのオリジナルキャラクターを専用のソフトウェアを使って生成しました。

■情報学部 ミラプロ×開志専門職大学 ワークショップ「未来をつかむ力を育てよう！お金とプログラミングの冒険」を開催

実施日	内 容
1 月 13 日(月)	『ミライのプログラミング ミラプロ』と『株式会社 MIKUMARI』によるワークショップ「未来をつかむ力を育てよう！お金とプログラミングの冒険」が本学米山キャンパスにて開催されました。第一部は、株式会社 MIKUMARI による「おこづかいワークショップ」で、最近のお金の使い方を振り返り、お金の管理をする体験を行いました。第二部は、ミラプロによる「プログラミング & 体験ワークショップ」で、子供たちはゲーム制作を通して楽しみながらプログラミングに触れ、当日は学生2名も運営に携わりました。

■アニメ・マンガ学部 ゲスト講師

実施日	科目名	講師 ※役職(講演当時)
4 月 8 日(月)	表象芸術論	平野勇氣建築設計事務所 平野勇氣 氏
4 月 15 日(月)	表象芸術論	平野勇氣建築設計事務所 平野勇氣 氏 フリー映像美術デザイナー 佐々木麗子氏
4 月 22 日(月)	表象芸術論	平野勇氣建築設計事務所 平野勇氣 氏
4 月 26 日(金)	アニメゼミ I	京都精華大学 上村孝人氏
4 月 27 日(土)	総合制作研究実習 I (室井ふみえゼミ)	京都精華大学 上村孝人氏
5 月 6 日(月)	表象芸術論	平野勇氣建築設計事務所 平野勇氣 氏
5 月 13 日(月)	表象芸術論	株式会社ピーアイス 代表取締役/ボーディングディレクター 中井信之 氏

5 月 14 日 (火)	キャリアデザインⅡ	株式会社 Creative.LAB 代表取締役社長 中村氏 制作プロデューサー 村山氏
5 月 20 日 (月)	表象芸術論	株式会社ピーアイス 代表取締役/ポージングディレクター 中井信之 氏
5 月 27 日 (月)	表象芸術論	京都文化服飾研究在団 石関 亮氏
5 月 27 日 (月)	キャリアデザインⅢ	株式会社ポリゴン・ピクチュアズ 瀧本 悠光 氏 勅使河原一馬 氏
6 月 3 日 (月)	表彰芸術論	京都文化服飾研究在団 石関 亮氏
6 月 17 日 (月)	表彰芸術論	Éclat Hair make up 主宰 糸由香里 氏
6 月 24 日 (月)	表彰芸術論	Éclat Hair make up 主宰 糸由香里 氏
7 月 10 日 (水)	企画プロデュースゼミ	株式会社ジェンコ 真木太郎 氏
7 月 15 日 (月)	表象芸術論	学校法人文化学園 文化服装学院 西洋服装史 専任教授 朝日 真 氏
7 月 22 日 (月)	表象芸術論	学校法人文化学園 文化服装学院 西洋服装史 専任教授 朝日 真 氏
7 月 24 日 (水)	企画プロデュースゼミ	アスミック・エース株式会社 竹内文恵 氏
7 月 25 日 (木)	ライフドローイング理論および演習	ARM TOKYO 認定ヘッドコーチ 方波見 吉男 氏
7 月 29 日 (月)	表象芸術論	磯見 俊裕 氏
11 月 7 日 (木)	キャラクターデザインゼミⅡ	株式会社アクアスター 取締役 佐藤秀政氏
12 月 2 日 (月)	マンガ表現実習	少女漫画家 おざわ ゆき 氏
12 月 2 日 (月)	企画制作技術演習	NBC ユニバーサル・エンターテインメントジャパン合同会 社 アニメ・音楽制作本部 部長 許 樹人氏
11 月 26 日 (火) ～2 月 4 日 (火)	企画開発概論	株式会社ピーアイス 代表取締役/ポージングディレクター 中井信之 氏

■アニメ・マンガ学部 映像編集技師 宮島竜治氏による特別講演

実施日	内 容
4 月 26 日 (金)	日本映画初の米アカデミー賞 視聴覚効果賞を受賞した『ゴジラ-1.0』や『ALWAYS 三丁目の夕日』など多くの山崎貴監督作品だけでなく、『ゆれる』(西川美和監督)や『ウォーターボーイズ』の矢口監督やタナダユキ監督など日本を代表する映画監督の編集を長年にわたって担当し、日本アカデミー賞最優秀編集賞を4度受賞した編集技師の宮島竜治氏(東京藝術大学大学院映像研究科 客員教授)を招聘し、国内外で大きな話題を呼んだ作品『ゴジラ-1.0』を中心に、編集についての特別講義を学生対象に開講しました。   特別講演の様子

■アニメ・マンガ学部 書籍『開志専門職大学アニメ・マンガ学部の授業メソッドで学ぶ 20 分なぞればマスター! マンガキャラ描き方の教科書』出版

発売日	内 容(※職位は 2024 年度当時のもの)
6 月 26 日(水)	アニメ・マンガ学部の 4 名の教員 (belne 教授、日高トモキチ講師、高山瑞穂講師、瓜生幸夫講師) が著者となり、実際の授業でも行っているメソッドに基づいたキャラクターイラストの上達手法を解説した実用書『開志専門職大学アニメ・マンガ学部の授業メソッドで学ぶ 20 分なぞればマスター! マンガキャラ描き方の教科書』が、2024 年 6 月 26 日(水)に出版されました。 本書では、「素体」とも呼ばれるポーズモデルの上から、読者が実際になぞってイラストを描くことで、マンガキャラクターなどのイラストの基本を学ぶことができます。 誌面は「ポーズモデル」「教員による見本」「学生によるサンプル作品」の 3 要素で構成され、アニメ・マンガ学部の学生 26 名がイラスト協力をしています。アニメ・マンガ学部の教員と学生が総力をあげて制作した、学部初の単行本です。 ・書籍名:『開志専門職大学アニメ・マンガ学部の授業メソッドで学ぶ 20 分なぞればマスター!』 

	マンガキャラ描き方の教科書』 ・著者:belne(教授)、日高トモキチ(講師)、高山瑞穂(講師)、瓜生幸夫(講師) ・発売日:2024 年 6 月 26 日(水) 全国の書店・インターネット書店にて発売／電子書籍も同時発売
--	---

■アニメ・マンガ学部 新潟県警「SNS 投資詐欺被害防止ポスター制作 生活安全部長感謝状贈呈式」

実施日	内 容
10 月 29 日(火)	・新潟県警察本部にて「SNS 型投資詐欺被害防止ポスター制作 生活安全部長感謝状贈呈式」が開催され、開志専門職大学 アニメ・マンガ学部から belne 教授と学生 4 名が参加しました。 ・本学の学生は、令和 5 年度より新潟県警察サイバーボランティアとして委託され、サイバー犯罪被害の防止を目的とした広報啓発動画制作などに協力してきました。令和 5 年度以降、SNS を通じた投資詐欺被害が急速に増加していることを受け、県民の防犯意識向上を目指して、アニメ・マンガ学部の学生が被害防止ポスターを制作しました。 ・贈呈式では、belne 教授と最優秀賞、優秀賞を受賞した 4 名の学生が出席し、清水生活安全部長より感謝状を受け取りました。 【最優秀賞】 【優秀賞】 4 年 佐藤 瞳 3 年 池田結賀 2 年 田中彩葉 2 年 富樫穂果



SNS 投資詐欺被害防止ポスター制作 生活安全部長感謝状贈呈式の様子

■第3回新潟国際アニメーション映画祭

実施日	内 容
3月15日(土) ～20日(木)	・本映画祭は、長編商業アニメーションに特化し、長編アニメ映画のコンペティション部門を持つアジア最大の祭典として、新潟から世界に向けてアニメーション文化の発信を目的に開催。 ・同映画祭では、長編アニメーションを対象としたコンペティションの他、特集・企画上映やセミナー、ワークショップを実施。 ・古町ルフルキャンパスにおいて、アニメーション研究に関するフォーラムを実施しました。 ・会場：NEXT21 新潟市民プラザ、シネ・ウインド、T・ジョイ新潟万代、本学、古町ルフル広場、新潟日報メディアシップ日報ホール、ゆいぽーと ・主催：新潟国際アニメーション映画祭実行委員会(一般社団法人新潟国際アニメーション映画祭) ・企画制作：ユーロスペース+ジェンコ ・特別協力：新潟県 新潟市 新潟日報社 新潟県商工会議所連合会 燕商工会議所 NTT東日本新潟支店 ・後援：内閣府知的財産戦略推進事務局 経済産業省 新潟県教育委員会 公益財団法人新潟県観光協会 新発田市 一般社団法人外国映画輸入配給協会 NHK 新潟放送局 BSN 新潟放送 NST 新潟総合テレビ TeNY テレビ新潟 UX 新潟テレビ 21 FM 新潟775 ・協力：本学部 新潟大学 JAM 日本アニメ・マンガ専門学校 公益財団法人新潟観光コンベンション協会 新潟中心商店街協同組合 ホテルイタリア軒 株式会社ジェイアール東日本企画新潟支社 株式会社和田助製作所 株式会社三雄工芸 一般社団法人新潟県通訳翻訳協会(NAT) 株式会社アイ・シー・オー にいがたアニメ・マンガフェスティバル実行委員会 エンタリングルー Enterlingual- (株式会社ポリゴン・ピクチュアズ) 東京国際映画祭 株式会社 iTech 有限会社ネオンテトラ 山形国際ドキュメンタリー映画祭 台中国際アニメーション映画祭 インスティトゥ・セルバンテス東京 ・特別協賛：NSG グループ、ナミックス株式会社 新潟総合警備保障株式会社 ・審査委員長：マヌエル・クリストバル氏 映画プロデューサー、博士号取得者、セビリア・ヨーロッパ映画祭ディレクター ・フェスティバル・ディレクター：井上 伸一郎 氏「月刊 Newtype」元編集長 ・プログラム・ディレクター：数土直志 氏 アニメ・ジャーナリスト ・新潟国際アニメーション映画祭実行委員会委員長：堀越謙三 ユーロスペース代表、アニメ・マンガ学部教授 ・ジェネラルプロデューサー：真木太郎 氏 株式会社ジェンコ代表取締役 ・映画祭東京事務局長：井原敦哉氏株式会社ジェンコ プロデュース本部プロデューサー ・映画祭新潟事務局長：内田 昌幸氏にいがたアニメ・マンガプロジェクト共同体統括本部長

(4) 学習支援センター

授業での理解度を高めるための個別補習や、多くの学生が課題を抱える分野の集団補習、各種資格取得を目的とした対策講座など、各キャンパスで学習支援センターを設けて学習をサポートしています。

■ 紫竹山キャンパス

① TOEIC 対策講座

実用的な英語のスキルを磨き、高得点を目指す講座: 受講者 13 名

② 簿記講座

日商簿記検定 2 級取得を目指す講座: 受講者 2 名 ≪ 2 級合格者 1 名 ≫

日商簿記検定 3 級取得を目指す講座: 受講者 1 名

■ 米山キャンパス

① 個別支援件数: 15 件

② プログラミング支援 (教員指名学生)

対象者 7 名。3・4 期 (毎週月曜 5 限、水曜 4 限)

③ 講座

1) ビジネスマナー講座 (情報学部 2 年生対象)

2 学期 (10 コマ)

2) 夏期オンライン講座: 8/19 (月) ~ 9/6 (金)

IT 基礎用語、システム開発体験

3) 春期講座: 3/5 (水) ~ 3/28 (金)

基本情報 B 対策 (アルゴリズム、セキュリティ)、ラズパイ、ゲーム制作 (Unreal Engine)、

サウンドデザイン、はじめてのクルマ選び、ホームページ制作、謎解き: 合計 13 名受講

④ もくもく会 (自由参加)

3・4 期 (毎週月曜 5 限、水曜 4・5 限)。延べ 64 名利用

■ 古町ルフルキャンパス

① 色彩ワークショップ (参加 1 名)

・講師: ヨシカワゴエモン教授、belne 教授

・実施期間: 2024 年 11 月から隔週木曜日 (全 7 回)

・内容: 色彩に関する学びを深めたい人、色彩士検定受験希望者を対象に実施
色の基本 (色相、明度、彩度等)、アナログ画材、デジタルのツールを使った実習等

② 留学生日本語学習支援 (参加 15 名)

・講師: 日本語教師 外山郁子 氏

・実施期間: 2024 年 4 月から隔週水曜日 (全 28 回)

・内容: 留学生を対象とした日本語の学習支援

日本語能力試験対策、就職で必要とされる正しい日本語メールの作成など

日本の有名アニメソングを使用した日本語理解、履歴書の書き方など

③板野一郎氏 アニメ演出ワークショップ(参加 40 名)

・講師: 板野一郎 氏(紺吉有限会社 CGI 演出顧問)

1959 年生まれ。「機動戦士ガンダム」「伝説巨神イデオン」では原画として参加、その後「超時空要塞 マクロス」ではメカ作画監督を担当し、常識を越えたそのアクションはファンの間で“板野サーカス”と呼ばれるようになった。CG への造詣も深く、CGI 監修・CG モーション監修で関わった作品も多数。

『ULTRAMAN』(2004 年劇場版ウルトラマン、フライングシーケンスディレクター)

『楽園追放 -Expelled from Paradise-』(モーションアドバイザー)

『エヴァンゲリオン新劇場版 Q』(CGI 監修)

『GANTZ』(監督)

『ウルトラマンメビウス&ウルトラ兄弟』(CGI 監督)

その他、監督・特技監督・CGI 監督等で関わった作品多数

・日程: 2025 年 3 月 11 日(火) 14:00~15:30

・会場: 開志専門職大学古町ルフルキャンパス F207

(5) 学生フォロー体制

各学部において全ての学生に対して、教員を割り当てて1年次での定期的な面談や臨地実務実習やコース間でのフォローを通じて、授業内外に関わらず総合的に相談できる体制を整えています。

悩みを抱える学生に対しては教員・職員による相談対応に加えて、准看護師1名、公認心理師(スクールカウンセラー)1名を配置して3キャンパスを巡回することで、悩みのある学生の早期発見と対応に努めました。医療機関への連携については校医による診断を踏まえ誘導するなど、対象者に寄り添った的確な対応を心掛けています。

2024 年 4 月から義務化された障がいのある学生に対する合理的配慮の提供に対しては、前年度に支援方針、規程、業務細則等を設け、年度当初から適用しています。

また、学内用 SNS として Microsoft Teams が学生に活用されているため、学務課職員を中心とした学生情報の共有を漏れなく行うように対応しています。

■学費支弁に関するフォロー

学生の学費支弁については、経済的に課題を抱える学生も多いことから、日本学生支援機構をはじめとする各種奨学金制度を SNS や掲示板などで案内しました。

また、国が行っている「修学支援の新制度」についても、漏れのないよう案内を行い、随時個別相談も行っています。

これらの取り組みの結果、各種奨学金の利用状況は以下の通りとなりました。

- ① 日本学生支援機構 給付奨学金 79 名
- ② 日本学生支援機構 第一種貸与奨学金 80 名
- ③ 日本学生支援機構 第二種貸与奨学金 141 名

- ④ 新潟市奨学金（貸与） 1 名
- ⑤ 古泉育英財団 給付奨学金 2 名
- ⑥ 公益財団法人 日本国際教育支援協会 JEES 留学生奨学金（修学） 1 名
- ⑦ 開志専門職大学 給付奨学金 2 名
- ⑧ 開志専門職大学 資格奨学生制度 11 名
- ⑨ 開志専門職大学 進級時奨学金 A 奨学生：17 名、B 奨学生：31 名

(6) 研究に対する取り組み

各種研究センターを設置し、企業との共同研究・開発が継続的に行える仕組みを構築するとともに、大学・研究機関等とのシナジー効果を目的とした戦略連携の検討を進めています。

◇イノベーション力研究所(紫竹山キャンパス)

本研究所は、「事業の創造」及びその元となる「イノベーション力の醸成」に関する研究の推進を行うことを目的としています。研究推進の一環として、本学教員・学生らが執筆したイノベーションの創出・実現に関する調査・研究・事例等や、アントレプレナーに関する調査・研究・事例等の投稿を綴った「イノベーション力研究」という所報を発行しています。

◇起業家教育研究センター(紫竹山キャンパス)

学内外の専門家と連携しながらアントレプレナー起業を支援するための組織です。ビジネスアイデアコンテストのグランプリ受賞者や入賞者または、支援認定を受けた学生に対する各種支援を行っております。起業支援センターイベント【起業家道場】を毎週 1 回開講し、担当教員によるビジネスアイデアのブラッシュアップのための相談や勉強会、各専門家・支援機関の方による講演など幅広いプログラムを展開し、起業に向けたノウハウを個別に学べる機会を提供しています。

◇開志未来創造研究センター(米山キャンパス)

「情報技術を活用した新たな企画構想」「データ解析及び分析」「研究成果のプレゼンテーション」を教職員、学生が共同で利用できる環境を整備し、将来的には企業との連携により産官学連携共同開発の拠点として活用することを目的としています。



- ①教員情報、臨地実務実習の受け入れ企業の情報パネル製作、展示
- ②オープンキャンパスの実習会場としての活用(データサイエンス、VR 体験)
- ③VR 障害体験イベントなどの地域交流貢献イベントの開催
- ④生成 AI アプリ開発など DX 分野を学ぶ公開講座の実施
- ⑤イベント時間外は、学生の自習スペースとして機能



◇KAISHI LAB(米山キャンパス)

最新の3Dプリンタやレーザーカッターなどの工作機器から、各種電子製作のためのツールなどが豊富に整備されている「ものづくりと実験や試作」の場です。産学連携のスペースとして企業との連携でセミナーを開催しています。

授業では情報学部2年次「IoT 演習」、情報学部3年次「IoT 実習」にて当施設を使用、年度により先生方のご意向でゼミでも使用する場合もございます。

また、学生の要望に合わせて機材の講習(3D プリンタ、レーザー加工機、UV プリンタ)を適宜行っております。

本事業報告書では、機材講習の他に実施した本年度中のイベントをピックアップし、記述いたします。

①図書館キャラクター「ログ」・3D モデリングイベント

開催日時:2025 年 2 月 27 日(木)

対象:本学全学部学生

アニメ・マンガ学部生 佐藤 瞳さん考案 図書館キャラクター「ログ」を、CAD ソフトでモデリング、光造形 3D プリンタで出力し、フィギュアを製作するイベントを行いました。

メイン講師は情報学部1年生(2024 年度時点)阿部 勇人さんが務めました。(参加者数9名)



②DMM.make AKIBA コラボ講座「ミュージックボックス製作イベント」、「電子工作入門講座」

開催日時:2025 年 3 月 27 日(木)、28 日(金)

対象:「ミュージックボックス制作イベント」本学全学部学生

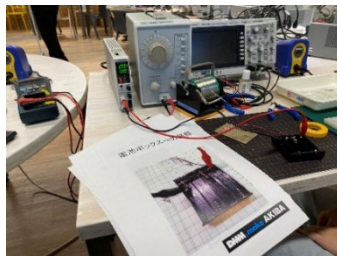
「電子工作入門講座」本学情報学部

ミュージックボックス制作イベントでは、Python を使用したプログラミングを、初心者にもわかるよう順を追って参加者全員でプログラミングしていくもの。(参加者数 情報学部生 5 名、アニメ・マンガ学部生 1 名)「電子工作入門講座」は、情報学部 2 年生対象「IoT 演習」の足掛かりとなる、初歩的な電子工作を、2 時間で体験する講座。(参加者数 全 19 名)

2025 年 3 月 27 日(木)の様子



2025 年 3 月 28 日(金)の様子



③新潟医療福祉大学共同研究(2024 年夏～進行中)

新潟医療福祉大学との共同研究にて、歩行リハビリを実施する患者の足を補助する装置を開発中。



④スピーカー製作イベント(2024 年 12 月～2025 年 2 月)

弦巻技術職員による、Bluetooth スピーカーを制作するイベントを、上記期間中 5 回実施致しました。外枠は MDF(木材)をレーザー加工機にて切り出し、中身はサーキットエリアにて電子工作しました。



◇数理・データサイエンスセンター(米山キャンパス)

①数理・データサイエンスに関する教育の推進

文部科学省の「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定(リテラシーレベル)」取得に向けて、AI・データリテラシー科目を中心としたプログラム設計を行いました。外部有識者として、株式会社グラフのデータサイエンティストから助言をもらい、シラバスと学生が実施するワークの概要などを作成しました。科目を実施するための 3 学部との調整が完了し、2025 年度からプログラムを開始できることとなりました(2026 年度に認定を申請予定)。また、既に情報学部で実施している、AI・データサイエンティストコース応用基礎プログラムを 19 名が修了しました。



理論物理学者で、カリフォルニア大学バークレー校教授、開志専門職大学客員教授である野村泰紀氏による特別講義(マルチバース宇宙論)を米山キャンパスにて実施しました(2024 年 7 月 22 日)。

2024 年度より新カリキュラムがスタートし、センター員が連携して数学系科目を担当し、数学が苦手な学生に対するリメディアル教育も実施しました。

数理・データサイエンス系科目に関する質問・臨地実務実習・進路などの学生からの相談(23 件)を実施しました。また、学生や教員に数理・データサイエンス・AI などに関する情報発信を実施しました(5 件)

学生の支援・実習での活用などのため、GPU 搭載のノート PC 1 台と、データサイエンスに関する教科書・専門書籍・資格試験に関する書籍(35 冊)を購入しました。

②数理・データサイエンスに関する共同研究推進

NTT コンピュータ&データサイエンス研究所と開志専門職大学 情報学部で実施している共同研究(「セキュアド開発環境の高度化に向けた評価・分析の共同研究」)に関連して、研究所長・共

同研究メンバーとセンターとの意見交換会を実施し、本センターの取り組みを紹介しました(2024 年 7 月 24 日実施)。

③数理・データサイエンスに関する社会貢献

新潟県データサイエンス人材育成協議会の委員として協議会に参加し、データサイエンスプログラム等に関する議論を行い、本学の取り組み状況を共有しました。また、本学のマシンラーニングやクラウドに関する演習内容を活かした、生成 AI に関する教材を協議会に提供しました。今後、他の協議会メンバーに共有される予定です。

外部有識者である、株式会社グラフと本学のデータサイエンスプログラムなどに関する意見交換を実施しました(2025 年 3 月 6 日実施)。新潟オフィスやサテライトオフィスに関する状況共有を行い、アンケートによる学生からのフィードバック強化などの改善を実施することを決定しました。また、新潟人工知能研究所と臨地実務実習などに関する意見交換を実施し、今後、4 年ゼミとの連携・共同研究なども強化していくことを確認し、定期的な意見交換の実施を決定しました(2025 年 3 月 24 日実施)。

ソリマチ株式会社と本学で共同実施した生成 AI ワークショップにセンターとして協力しました。取り組む学生メンバーの決定と依頼などを実施しました。本取り組みは本学のオープンキャンパスなどに水平展開していく予定です。

データサイエンスに関する体験授業を高校生対象に実施しました(飯山高校、新発田中央高校、オープンキャンパス)。

◇新潟視覚芸術研究所(古町ルフルキャンパス)

①参考試写つき研究トークイベント

「文学研究とアニメ研究の横断的交流——アニメ映画『片腕』を通して」

○日時:2025 年 2 月 24 日(月) 16:00～17:30

○会場:開志専門職大学古町ルフルキャンパス F209 シアタールーム

○プログラム

第一部:参考試写『片腕』 16:00～16:30

原作:川端康成「片腕」

監督:山本暎一・杉井ギサブロー プロデューサー:丸山正雄、真木太郎 美術:深井国

出演:朴璐美、三木眞一郎 上映時間:30 分※参考試写のため、映像にタイムコードが入ります。

第二部:研究トークイベント 16:30～17:30

「文学研究とアニメ研究の横断的交流——アニメ映画『片腕』を通して」

登壇:内田裕太(桐朋学園大学兼任講師)

木村智哉(開志専門職大学アニメ・マンガ学部准教授)

司会進行:露谷雄輝(開志専門職大学アニメ・マンガ学部助手)

○参加者:28 名

『片腕』は 2018 年ごろに制作されたものの、劇場等での公開には至っていない短編アニメ映画作品です。近年海外で高い評価を得ている『哀しみのベラドンナ』(1973 年公開)の表現を引き継ぐ作品を志向して制作された経緯があり、『哀しみのベラドンナ』で監督を務めた山本暎一と、作画監督を務めた杉井ギサブローが監督を務めるほか、美術も『哀しみのベラドンナ』と同じく深井国が務めています。

また本作は、川端康成が 1963～1964 年に雑誌『新潮』にて連載された同名の代表的短編小説が原作となっています。小説「片腕」は本作以外にも翻案されたり、あるいはオマージュされたりしている作品で、川端作品という枠組みを超えて、文学作品の翻案を考える上でも重要な作品であると言えます。

上記から本作は、アニメ史的にも文学史的にも極めて価値が高く、議論する余地が多く残されている作品です。そこで、作品試写後に、川端康成を専門とする文学研究者である内田裕太氏と、アニメ研究者である木村智哉准教授に、双方の専門分野の観点から本作を語っていただき、文学とアニメという異なる分野の研究者の対話によって初めて見えてくる映画『片腕』の本質に迫りました。

②田中絹代女優デビュー100 周年記念企画

「女優・田中絹代×監督・田中絹代」

—特別上映『恋文』+トークイベント「監督として演出し、女優として演出される“田中絹代”」— 開催

○日時:2025 年 3 月 4 日(火) 18:00～20:30

○会場:クロスパルにいがた映像ホール(4 階)

○プログラム:

【第一部】特別上映『恋文』

1953 年公開 製作・配給:新東宝

監督:田中絹代

原作:丹羽文雄『恋文』

脚本:木下恵介

製作:永島一朗

出演:森雅之、久我美子、宇野重吉、田中絹代ほか

上映時間:98 分

【第二部】トークイベント

「監督として演出し、女優として演出される“田中絹代”」

《登壇者》

吉田房世(下関市立近代先人顕彰館(田中絹代ぶんか館)学芸員)

《司会・進行》

鈴木潤(開志専門職大学アニメ・マンガ学部助手)

○参加者:4 名

女優であり映画監督でもある田中絹代さんの女優デビュー100 周年記念イベントとして、映画『恋

文』の特別上映とトークイベントを開催しました。

③オンライントークイベント

「マンガをめぐる〈ジャーナリズム〉の現在——『マンガ論争』の歩みから考える」 開催

○日時:2025 年 3 月 23 日(日) 14:00～15:30

○会場:オンライン(ZOOM ウェビナーでの開催)

○登壇者:永山 薫(編集者・批評家、『マンガ論争』編集長)

○司会:雑賀 忠宏(マンガ研究者、開志専門職大学アニメ・マンガ学部講師)

○参加者:22 名

マンガをめぐる情報のありかたは、2000 年代以降、WEBを中心に大きく変化してきました。その変化を概括するならば、マンガ情報誌等を介してマンガをめぐる時評や批評、語りの交錯していた場が、一方ではニュースサイトに代表される純粋な「情報」の流通に、他方では個人ブログや SNS における極私的な「感想」の集積にと、分化していく過程であったといえるでしょう。そうしたなかで、マンガ文化をめぐる「ジャーナリズム」の必要性を訴え、その状況へと積極的に批評-運動として関与していこうとしてきたメディアがミニコミ誌『マンガ論争』でした。

本イベントでは同誌の編集長・永山薫氏をお迎えし、その歩みと取り組みとを振り返りながら、マンガにおける「ジャーナリズム」の重要性について考えました。

(7)外部資金の獲得

2024(令和 6)年度の科学研究費助成事業について、新たに 1 件が採択され、継続 4 件と併せ、計 5 件獲得しました。

また、外部研究費について、新たに 2 件が採択され、継続 2 件と併せ、計 4 件獲得しました。

【2024(令和 6)年度 文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金採択一覧(継続含む)】

	開始 年度	終了 年度	研究種目	研究者名 (学部名)	研究課題名	金額(直接経費＋ 間接経費)〔円〕
1	2021	2025	基盤 C	西村 伸也 (事業創造)	小中学校の新型コロナウイルス等感染症を防ぐ 為に環境・行動特性から捉える建築計画研究	4,030,000
2	2024	2025	研究活動 スタート支援	阿部 俊光 (事業創造)	起業意思から起業家的行動に至る変容プロセス と支援策の探索	2,730,000
3	2024	2027	基盤 C	市川 昌史 (事業創造)	日本の地域貢献型 DMO 形成に向けた必須 KPI へのアプローチ ―混合研究法を用いて―	2,990,000
4	2022	2024	基盤 C	木村 智哉 (アニメ・マンガ)	アニメ制作現場をアーカイブする:映像メデ ィア、中間成果物に続く第 3 の領域として	4,160,000
5	2024	2026	若手研究	鈴木 潤 (アニメ・マンガ)	「女優・監督」田中絹代のパンパン表象と 女性観客	2,600,000

【2024(令和6)年度 外部研究費採択一覧(継続含む)】

	配分機関	研究助成金 (事業)名称	研究者名 (学部名)	研究課題名	金額(直接経費＋ 間接経費)〔円〕
1	公益財団法人 古泉財団	研究費助成金 (社会科学系)	庄司 義弘 (事業創造)	日本酒のテロワールの確立による清酒 製造業の競争力強化に関する研究	300,000
2	公益財団法人 古泉財団	研究費助成金 (社会科学系)	岡田 天太 (事業創造)	PBL を通した学生の食習慣の変容	300,000
3	日本電信電話株 式会社	共同研究	堀川 桂太郎 鈴木 源吾 (情 報)	セキュアド開発環境の高度化に向け た評価・分析の共同研究	2,277,000
4	シスココンサルティング 株式会社	共同研究	磯西 徹明 (情 報)	生成 AI を活用した採用管理システ ム	300,000

(8)学内外での学生の実績(資格、大会、コンペ等)

① 新潟若者ビジネスアイデアコンテスト「Open Gate NIIGATA 2024」開催

○開催日:2024 年 11 月 16 日(土)

○会場 :開志専門職大学紫竹山キャンパス

開志専門職大学は共催・幹事校として、コンテストの企画、予算化から運営までの全ての業務を統括しました。

新潟県で起業家を増やすためには、まず新潟県の若者が起業に関心を持ち、チャレンジするきっかけ作りが必要であるとの考え、新潟の高校生、大学生の起業家意識を高めるため、「All 新潟」でのビジネスアイデアコンテストが企画されました。起業に興味をもってもらうことを目的とし、参加のハードルを下げ、誰でも、好きなアイデアで応募ができて、イベントとして楽しく競い合える、ゼロからでもチャレンジしやすいコンテストとなり、本学からも 6 組がファイナリストとして選出されました。

■コンテストの概要

○Open Gate NIIGATA 2024 実行委員会

All 新潟の取り組みであり、テーマも限定せず広く募集するため、特定の企業や大学が主催して開催するのではなく、趣旨に賛同した複数の団体が参画する実行委員会方式が採用され、本学も構成団体として参画しました。(表 1)

表1 Open Gate NIIGATA 2024 実行委員会 構成団体

	団体名称
1	事業創造キャピタル株式会社
2	開志専門職大学 起業家教育研究センター
3	新潟大学 ベンチャリング・ラボ
4	事業創造大学院大学 新潟地域活性化研究所
5	新潟ベンチャーキャピタル株式会社
6	株式会社スナップ新潟(SN@P 新潟)
7	一般社団法人 新潟県起業支援センター(CLIP 長岡)
8	エスイノベーション株式会社
9	特定非営利活動法人 にいがた地域情報化推進協議会

○応募テーマと資格

コンテストは1名から5名のチームでの参加を条件として、高校を卒業した学生を対象にした「ブレイブゲート部門」と高校生を対象にした「レインボーゲート部門」の2部門で構成されました。(表2)

表2 Open Gate NIIGATA 2024 応募テーマと資格

	ブレイブゲート部門	高校生部門
テーマ	地域社会に新しい価値を創造するテーマ ・社会の困りごとを解決するビジネスアイデア ・既存の産業に新たな付加価値を付けるビジネスアイデア ・自分の家業をより大きくしたいビジネスアイデア ・今までにない全く新しいビジネスアイデア ・とにかく、志をもって一歩踏み出したいビジネスアイデア	普段の生活の中でひためいた新しい商品や、世の中をちょっとよくするサービスなどビジネスアイデア全般
応募資格	高校を卒業し、新潟県内の短期大学・大学・大学院、工業高等専門学校(4、5年生及び専攻科)、専修学校などに在籍している学生で、かつ2024年11月16日現在で29歳以下の者	日本国内の高等学校に在学中であること

【ブレイブゲート部門ファイナリスト】

◇小林陽翔さん・熊倉一真さん・黒須三太(事業創造学部1年)

テーマ:WEB FACULTY

◇栢森由菜さん(事業創造学部2年)

テーマ:アイデア工房ものろじー

◇武田朋大さん(事業創造学部2年)

テーマ:L-AID/レイド

◇大滝一真さん・大野優斗さん(事業創造学部2年)

テーマ:憧れの男に、なりたい自分にメイクで生まれ変わる!

◇渡邊心優さん（事業創造学部2年）

テーマ:子育て世代向け 買い物代行アプリ

◇高杉菜々子さん・東美希さん（事業創造学部3年）

テーマ:アイデアのネットオークション

■Open Gate NIIGATA 2024 開催内容

○応募実績と審査結果

応募総数は93件で、内訳はブレイブゲート部門63件、高校生部門30件。予選ラウンド各部門3位入賞または書類審査に合格し、発表会に進んだファイナリストは、ブレイブゲート部門で13チーム、レインボーゲート部門で10チームとなりました。

発表会での審査は以下の9名の審査員により行われました。

- ・石川翔太 様 株式会社イードア 新潟支社 支社長
- ・小林一樹 様 信州大学 学術研究院工学系 教授
- ・五月女政義 様 事業創造大学院大学 学長
- ・高橋秀明 様 事業創造キャピタル株式会社 代表取締役
- ・永瀬俊彦 様 新潟ベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役
- ・新納真梨恵 様 総務省 信越総合通信局 情報通信部 情報通信振興課 課長
- ・星野善宣 様 エスイノベーション株式会社 代表取締役
- ・村田靖雄 様 オイシックス・ラ・大地株式会社 Future Food Fund ファンドマネージャー
- ・渡辺安之 様 株式会社花安 代表取締役

審査結果

【レインボーゲート部門】

最優秀賞：梅津百佳さん・小林愛果さん（新発田商業高校3年）

テーマ「商店街の活性化」

優秀賞：佐藤蒼太さん・久保田真斗さん・田中祐東さん（北越高校2年）

テーマ「新潟の資源をつかって、新潟で循環型社会を実現する」

奨励賞：熊崎隆之助さん（聖学院高校1年）

テーマ「心と身体を癒すピロースプレー」

【ブレイブゲート部門】

最優秀賞：武田朋大さん（開志専門職大学2年）

テーマ「L-AID/レイド」

優秀賞：佐藤拓人さん・水上英香さん・森成雅さん・永井亜美さん（新潟大学3年）

テーマ「アップサイクル型災害食パックご飯さつまクルン」

奨励賞：那須陽向さん・伊知地秋士さん・吉原晴也さん（長岡大学2年）

テーマ「子ども特化型電子決済サービス ちゃいるどマネー」

【スポンサー特別賞】

信越情報通信懇談会長賞：熊崎隆之助さん（聖学院高校 1 年）

テーマ「心と身体を癒すピロースプレー」

総務省信越総合通信局長賞：武田朋大さん（開志専門職大学 2 年）

テーマ「L-AID/レイド」

大和証券賞（レインボーゲート部門）：清田大翔さん（開志学園高校 3 年）

テーマ「成長するダンス市場に新たな改革を！」

大和証券賞（ブレイブゲート部門）：

那須陽向さん・伊知地秋士さん・吉原晴也さん（長岡大学 2 年）

テーマ「子ども特化型電子決済サービス ちゃいるどマネー」

アヴァンティア賞（レインボーゲート部門）：

梅津百佳さん・小林愛果さん（新発田商業高校 3 年）

テーマ「商店街の活性化」

アヴァンティア賞（ブレイブゲート部門）：武田朋大さん（開志専門職大学 2 年）

テーマ「L-AID/レイド」

② 学生起業家 起業実績

- 事業創造学部 1 期生 古津瑛陸さん <<株式会社 LacuS>>2022.3.11 設立
- 事業創造学部 1 期生 後藤峰志さん <<WelCal Japan>>2022.5.2 設立 個人事業主
- 事業創造学部 1 期生 上野真路さん <<株式会社 ARARAT CREWS>>2022.5.16 設立
- 情報学部 2 期生 稲垣 諒さん <<株式会社 あまむすび>>2022.7.28 設立
- 事業創造学部 1 期生 坂本大樹さん <<コネクトラフト>>2022.8.17 設立 個人事業主
- 情報学部 1 期生 残間滉人さん <<合同会社 Instant Studio>>2023.10.2 設立 個人事業主

③ アニメ・マンガ学部「SNS 投資詐欺被害防止ポスター」

（コンペ/新潟県警サイバー犯罪対策課より依頼）

【最優秀賞】

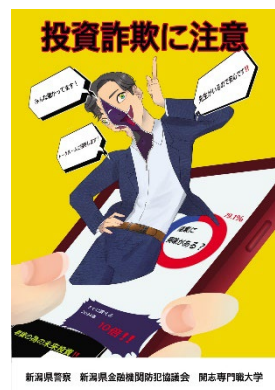
アニメ・マンガ学部 4 年生 佐藤瞳さん

【優秀賞】

アニメ・マンガ学部 3 年 池田結賀さん

アニメ・マンガ学部 2 年 田中彩葉さん

アニメ・マンガ学部 2 年 富樫穂果さん



SNS 投資詐欺被害防止ポスター 受賞作品

④ 新潟市消防局 新潟市防火管理者連絡協議会主催「令和年度 6 年度 防火ポスターコンクール」

【最優秀賞】

アニメ・マンガ学部 2 年 茂木美祐さん

【優秀賞】

アニメ・マンガ学部 4 年 市川恵美子さん

アニメ・マンガ学部 1 年 富樫穂果さん



防火ポスターコンクール 最優秀賞・優秀賞

⑤ 「朱鷺杯」中日友好青少年書画撮影コンクール

優秀賞：アニメ・マンガ学部 2 年生 外山ゆめさん

⑥ ぐんまプログラミングアワード 2024

「企業賞（クライム賞）」受賞 佐藤大典（情報学部 4 年）

⑦ にいがたデジコングランプリ 2024

テーマ部門「静止画の部（一般）」入選 ロジャー・マルヴィン（情報学部 3 年）

⑧ 第 2 回ニイガタバース 「優勝」 石塚祈（情報学部 1 年）

⑨ 第3回燕三条医工連携デザインコンペティション

「グランプリ」 古澤息吹（情報学部1年）、阿部勇人（情報学部1年）、進藤優真（情報学部1年）、菊池晋之祐（新潟医療福祉大）、大河暖己（新潟医療福祉大）

(9) ボランティア活動

① 新潟県警察サイバーボランティア(2024年6月～2025年3月)

8名(事業創造学部2名、情報学部4名、アニメ・マンガ学部2名)

新潟県警察より委嘱され、安全安心なインターネット空間を作るため、被害防止のための教育活動、広報啓発活動、サイバー空間の浄化活動などの防犯活動を行いました。

② 「NIIGATA 光のページェント」開催に向けたボランティア活動

事業創造学部の有志学生は毎年、新潟駅南口エリアの冬の風物詩を行っています。今年度は2024年4月29日(月・祝)に開催された「にいがたカナル彩」における募金活動などに取り組んだほか、11月15日(金)点灯式を盛り上げるためのアイデアを出し合うなど、光のページェント実行委員会との連携を深めました。



光のページェント開催に向けたボランティア活動メンバー

3) 学生生活関連

学生一人ひとりが安心・安全で充実したキャンパスライフを送ることができるよう、学生生活に関する情報提供や必要に応じた支援・指導を以下の通り計画・実行しました。

(1) 学友会活動「専律会」

学生の自主性による文化活動、スポーツ活動ならびに地域活動等を通じて、学生相互の親睦、資質の向上及び健康の増進を図り、学生生活を充実したものにするために、学友会組織「専律会」においては、今年度も大学祭実行委員会を組織し、第4回の大学祭開催に向け、活動しました。

① 各種サークル活動

本学では、学部・学科の枠を超えてサークル活動を開始しています。

■2024年度 専律会公認サークル(順不同)

- ・アニメサークル **Production Auxesia** …アニメーションを通じた交流と制作技術の向上を目指す
- ・**Neu-schmitt** …SF というジャンルを、さまざまな視点を持つメンバーと交流することで、幅広い内容を学び、ジャンルそのものに対する理解を深めていく。
- ・**LAB** サークル …個人が好きなものを作ったり研究したりすることで各々が自分の好きなものを極める。
- ・開志ポケモンサークル …人気コンテンツである『ポケットモンスター』を通じて友人や先輩と交流を図る。
- ・ダンスサークル …ダンスを通じて他学部・他学年との交流を深める。
- ・ふるまち **TRPG** サークル …TRPG (テーブルロールプレイゲーム) やボードゲームをすることで交流を深める。
- ・スポーツサークル …テニス、バドミントン、卓球、バスケットボール、バレーボールなどスポーツを通して学内の交流を図る。
- ・音楽サークル **BONDY** …橙華祭、ライブハウスでのライブ等、音楽を通じて、学部同士を超えた交流の場を作る。
- ・開志創作連合 …幅広い創作活動を通じて、様々な人と交流し、将来に向けての活動に役立てる
- ・漫画研究会 …主に一次創作、二次創作を部員と共に制作し、コミティア、ガタケット、学園祭などのイベントに参加する。
- ・エンジニアサークル **PACKER** …サークルを通じて、開発の楽しさ・開発の一連の流れを体験するとともに、プログラミングコンテストへ参加することでレベルアップを目指す。
- ・バスケ・バレーサークル …バスケットボール・バレーボールを通して交流を深める
- ・**OUTDOOR** サークル …アウトドア活動を通じて、サークル内の交流とともにストレスの解消や、野外での経験を通じて自己成長を目指す。

② 大学祭(橙華祭)

2024年6月23日(日)紫竹山キャンパスを会場として、第4回となる大学祭(橙華祭)を開催しました。サークルには専律会より活動費を補助する施策を行うことで、サークル単位での模擬店の参加が増えました。また、本学のPRをSNSで主体的に行っている学生ブランドアンバサダーや学生有志などから出店があり、様々なコミュニティの増加と学生交流が活発になってきたことがうかがえる結果となりました。。

また、対象者を限定した保護者面談会に加え、今年度はオープンキャンパスを同時に開催したことにより外部誘客効果により、昨年704名に対して、739名の過去最多の入場者に楽しんでいただくことができました。

【催事等】

○模擬店(学生有志による飲食店は3店舗:カフェ×2 店舗、たこ焼き屋×1 店舗)

○キッチンカー(出展店舗;カフェフィン、AtoM、タコスの森)

○学食 11:30~14:30 の運営

○お笑いライブ (30 分間)

・ゴージャス(サンミュージックプロダクション所属)

ピン芸人としてTVバラエティー番組やライブ活動を中心に活動。「君のハートに、レボ☆リ
ューション」の決めゼリフでおなじみ。近年、youtubeでの露出が多く、大学祭でも活躍

○学生音楽サークル「BONDY」によるバンド演奏/ダンスサークルによるダンス

○アニメ・マンガ学部による学生作品の展示・販売

○学生企画

・縁日(射的、輪投げ、ストラックアウト、型抜き 他)

・クイズラリー

・カラオケ大会

・(本学学生向け)クイズ大会&ビンゴ大会

○サークル・学生有志による店舗出店(VRスポーツ体験、ゲーム企画、古着屋)

○体験授業

・事業創造学部「有名な商品・お店・テーマパークの人気の秘訣を考えよう(クイズ)」

・アニメ・マンガ学部「参加型ライブ ペインティング」

○協賛企業出展

・モーターレン新潟様(BMW正規ディーラー)による、「プレミアムカー乗車体験&外車展示会」

【広報展開】(大学祭実行委員会 広報担当／入試広報課)

・第3弾ポスター 学外掲示 (①、②に加え、学生の出身校・バイト先に掲示)

➤ 万代シティ (シルバーホテル側柱) 6月14日～23日



➤ 新潟駅バスサイネージ 6月10日～23日



【大学祭の様子】



↑ 閉会後の集合写真 ↓クイズ大会&ビンゴ大会①

↓クイズ大会&ビンゴ大会②



↓ 各模擬店の様子①

↓ 各模擬店の様子②



4) 社会連携推進活動

(1) 大学見学の受け入れ(上級学校訪問)



新潟市立小須戸中学校の3年生の皆さん

No	見学日	学校名	受入人数
1	5月9日(木)	新潟市立曾野木中学校	5
2	7月1日(月)	小千谷市立小千谷中学校	43
3	7月2日(火)	燕市立小池中学校	67
4	9月17日(火)	新潟市立高志中等教育学校	118
5	10月1日(火)	新潟市立上山中学校	25
6	10月3日(木)	新潟市立小須戸中学校	30
7	10月4日(金)	新発田市立猿橋中学校	28
8	10月9日(水)	新発田市立本丸中学校	56
9	10月16日(水)	長岡市立江陽中学校	13
10	11月13日(水)	新潟市立高志中等教育学校	60
11	12月18日(水)	新潟市立高志中等教育学校	60

(2) 産官学連携推進に関する活動

① The BRASSART Graphic Creation School「連携ワークショップ開催に伴う MOU」締結

BRASSART との英語による国際共同授業の開催を目的とした締結について、第1回産官学連携・国際交流委員会にて審議、承認を行いました。アニメ・マンガ学部「コンテンツ英語Ⅰ」において以下日時で交流授業を行いました。本学学生10名、BRASSART 学生20名が参加しました。

- ・5/6 相互にグループ紹介
 - ・5/13 自分の推しのコンテンツ紹介と Q&A
 - ・5/27 グループプレゼン(後期の創作活動の参考とすべく、自分の作りたい世界観などをテーマとする)
- 2025 年度においても同様の取組を予定しています。

② 日本電気株式会社「デザインの教育及び研究に関する包括連携協定」締結

デザインの教育・研究、人材育成、地域の振興を含む社会課題の解決に向けた教育・研究・活動、

その他デザインにおける産業界と教育界の連携の可能性の探求に関することについての連携を目的とした協定締結について、第 1 回産官学連携・国際交流委員会において審議、承認を行いました。2024 年度においては主に情報学部で授業「デザイン・シンキング実習Ⅱ」「情報デザイン」「ユーザエクスペリエンス」「臨地実務実習Ⅱ」において連携を行いました。2025 年度も連携の継続を検討しており、新たな展開を模索しています。

- ③ 日本電信電話株式会社「セキュアド開発環境の高度化に向けた評価・分析の共同研究」協定書締結
情報学部教員と NTT コンピュータ&データサイエンス研究所との共同研究を目的に、第 1 回産官学連携・国際交流委員会において審議、承認を行いました。学生の参画もあり、教育的な効果を挙げられたほか、アクティビティも大きく向上した取り組みを行うことができました。

- ④ 「第 2 回新潟文学賞・漫画賞」への特別協力

にいがた経済新聞社主催の第 2 回新潟文学賞・漫画賞実施にあたり、特別協力を行いました。アニメ・マンガ学部の村井教授、belne 教授が審査員として協力しました。

- ⑤ 「『マンガ・アニメのまち にいがた』でマンガにどっぷりつかるとマンガ・ブートキャンプ」への開催協力

観光庁事業「特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業」を受託した株式会社ヒューモニーの企画する「『マンガ・アニメのまち にいがた』でマンガにどっぷりつかるとマンガ・ブートキャンプ」において、アニメ・マンガ学部 belne 教授と日高トモキチ講師が「マンガの作り方ワークショップ」の講師を務めました。



ワークショップの様子



3 日でマンガが描けるようになった参加者たち

- ⑥ 五泉市役所にて行動経済学を市政改善に応用する講演、ワークショップの実施

事業創造学部 徳田賢二教授が、11 月 21 日(木)に五泉市役所で、専修大学中原孝信教授、同神原理教授とともに、行動経済学の最新理論・ナッジを市政改善に応用する講演、ワークショップを行いました。本取り組みは、本学と同市との包括連携協定に基づき実施されています。「公共ナッジ入門～新潟県五泉市による取り組み」では市政における市民と行政の改善について、市民の立場に立ったコミュニケーション改善の意義と手法を講義。ワークショップでは市役所の一人一人が市民目線で自らの業務改善をいかに行っていくか、実践的な指導を行いました。



冒頭での田邊五泉市長のご挨拶



ワークショップの様子

⑦ 令和 5 年度「地域ニーズに応える産官学連携を通じたりカレント教育プラットフォーム構築支援事業」参画

文部科学省 令和 5 年度「地域ニーズに応える産官学連携を通じたりカレント教育プラットフォーム構築事業」にて、新潟県が採択された「新潟県農業リカレント教育プラットフォーム構築事業」に開志専門職大学は構成メンバーとして参加しました。本学からは事業創造学部小川元也准教授が学内コーディネーターとして、事業創造学部教員 5 名による経営分野における農業従事者向けリカレント教育動画コンテンツを企画・制作・納品しました。

- ・「長期的な成長を目指す・事業戦略策定の進め方」 向正道教授
 - ・「経営理念の必要性和組織への浸透」 星和樹教授
 - ・「事業計画の策定と資金調達・金融機関の利用方法」 庄司義弘講師
 - ・「財務会計・数字から経営を読む」 東城歩講師
 - ・「農業経営に観光という選択・観光目がトレンドの到来とアグリツーリズム」 市川昌史助教
- また、2024 年 12 月 11 日(水)に開催された農業経営者向けリカレント講座におけるワークショップにおいて事業創造学部 小川元也准教授が企画・登壇しました。



12 月 11 日 農業経営者向けリカレント講座の様子

⑧ パール金属株式会社「商品の共創およびプロモーション施策に関するプロジェクト」覚書締結

日本を代表する老舗アウトドアブランド「キャプテンスタッグ」を擁するパール金属株式会社と事業

創造学部は、若年層をターゲットにした新たな事業展開のヒントを探るべく、「商品の共創およびプロモーション施策に関するプロジェクト」を行うにあたり覚書を締結しました。本プロジェクトは 10 月 2 日(水)に事業創造学部 学生 6 名とともにスタートし、学生たちの目線で新規商品開発に向けたデータ収集、アイデアの考案、マーケティング施策の改善と実行に取り組んでいます。2025 年 9 月末日までプロジェクトは進行します。



10 月 2 日キックオフ会の様子

⑨ 株式会社アグロジャパン「学生の起業支援に関する共同プロジェクト」覚書締結

事業創造学部の学生 2 名がビジネスアイデアコンテストで発表したビジネスモデルに株式会社アグロジャパンより共感いただき、同社とともに学生の起業支援に取り組むこととしました。

⑩ 亀田製菓株式会社マーケティング戦略部「米菓の新価値創造プロジェクト」覚書締結

学生が実際の商品開発に関わることで実践的な経験を積む機会創出、また若年層顧客の開拓や材料費の高騰に耐えうる付加価値を持つ新商品の開発を課題とする米菓業界の課題解決を目的に、「米菓の新価値創造プロジェクト」を 2025 年 1 月 14 日から 3 月 27 日にかけて行いました。本プロジェクトは 3 学部の学生が計 18 名参加し、マーケティング戦略部の社員 11 名とともに「亀田の柿の種」の販売施策の立案、新商品の考案に取り組みました。



1 月 14 日キックオフの様子



“亀田の柿の種”の販売戦略を考案した A チーム



計 5 チームの学生が考案した新規開発商品や販売戦略

⑪ 「新潟アニメ・マンガ・バレー構想」有識者会議の開催

NSG マンガ・アニメ・映像推進室が示す「新潟アニメ・マンガ・バレー構想」は、アニメや漫画関連の産業を振興し、それによって雇用と定住・移住、観光地化の促進などを目指すものです。起業や企業誘致、クリエイター支援などによってその解決、そしてメディアコンテンツ産業の集積地化を目指すべく、新潟県や新潟市、アニメ制作会社、美術館、大学や専門学校などから約 30 人が集まり、議論を交わしました。

- ・ 12 月 18 日(水) 第 1 回有識者会議
- ・ 1 月 23 日(木) 第 2 回有識者会議



第 1 回有識者会議の様子

⑫ 株式会社 Fusion'z「学生の実践活動教育及び研究に関する協定書」締結

顧客ニーズ調査や実際の商品棚の改善に取り組み、仕入・発注・売上管理等を行う中で店舗経営者の視点を養うこと、多様化するニーズをふまえた店舗設計の考案を目的とした協定書の締結について、第 11 回産官学連携・国際交流委員会において審議、承認が行われました。本取組は 2025 年 4 月のスタートを目指し、ローソンのメガフランチャイジーである株式会社 Fusion'z と協力してプロジェ

クトの準備を進めています。

(3) 公開セミナーの開催

① 開志コラボセミナー

本学の産官学連携推進委員会が企画し、新潟県産学連携による人材育成・定着促進支援事業の採択を受けた公開セミナー「開志コラボセミナー」を3回開催しました。本セミナーにおいては、社会人対象のリカレント教育の側面だけでなく、新潟県内の社会人に大学の魅力を伝え、県内企業からの本学への理解を深め、産学連携活動を促進することを目的としています。

■ 開催実績

日付	テーマ	講師 ※役職(講演当時)
第 17 回 5 月 23 日(木)	顧客と社員を幸せにするユニバーサルデザイン ～企業に求められる合理的配慮とは～	株式会社ユーディット会長兼シニアフェロー 放送大学・美作大学客員教授 関根 千佳 氏
第 18 回 8 月 29 日(木)	地域から社会を変革するイノベーションを起こす ～共創の「場」としてのリビングラボの可能性～	一般社団法人 Future Center Alliance Japan 理事 帝京大学経済学部地域経済学科 教授 島 裕 氏
第 19 回 2 月 4 日(火)	地域ブランド食肉の海外戦略	株式会社ウオショク 代表取締役社長 新潟ニュービジネス協議会 会長 宇尾野 隆 氏

(4) 本学客員教授一覧(2024 年 3 月 31 日付)

氏名:敬称略	現 職
安達 健	オーストラリアクィーンズランド州政府 駐日事務所 代表
有馬 純	帝人株式会社 監査役、国際環境経済研究所主席研究員、東京大学公共政策大学院特任教授
伊佐 範明	新電力新潟株式会社 顧問
出雲 充	株式会社ユウグレナ 代表取締役社長
一木 修	株式会社資源総合システム 代表取締役
伊藤 聡子	キャスター、コメンテーター
井上 淳	前・日本チェーンストア協会副会長
岩野 宏	元・一般財団法人アジア太平洋研究所 代表理事
江口 清貴	LINE みらい財団 専務理事
大山 健太郎	アイリスオーヤマ株式会社 代表取締役会長
尾畑 留美子	「真野鶴」五代目蔵元
勝沼 潤	日本電気株式会社コーポレートエグゼクティブ、k creativeworks 合同会社 代表
神村 幸子	アニメ作画監督、ゲームキャラクターデザイン、マンガ家

木戸 冬子	公益社団法人日本経済研究センター 特任研究員
児玉 皓雄	株式会社 AIRI 代表取締役会長
小林 公一	阪急電鉄株式会社 常任監査役、公益財団法人阪急文化財団理事長、宝塚音楽学校名誉校長
小林 浩康	株式会社カラー 取締役
是枝 伸彦	株式会社ミロク情報サービス 代表取締役会長
今野 由梨	ダイヤルサービス株式会社 代表取締役社長
坂本 隆司	第一工業製菓株式会社 取締役会長
篠原 雅武	京都大学大学院総合生存学館(思修館) 特定准教授
鈴木 修	元・スズキ株式会社 相談役
鈴木 茂樹	国立情報学研究所 特任研究員
鈴木 正徳	一般社団法人電気自動車普及協会 会長
瀬谷 啓介	株式会社 zero to one 取締役 CTO
武井 信也	株式会社マーズフラッグ Founder、代表取締役社長 CEO
田中 茂明	日本製鉄株式会社 執行役員
田中 将賀	キャラクターデザイン、作画監督
谷喜 久郎	株式会社新東通信 代表取締役会長
寺島 実郎	多摩大学 学長、一般財団法人日本総合研究所 会長
土井 隆雄	京都大学大学院総合生存学館(思修館) 特定教授
土井 伸彰	株式会社ニューディアー 代表、ひろしまアニメーションシーズン プロデューサー
土佐 尚子	京都大学大学院総合生存学館(思修館) 特定教授、株式会社 HARTi 所属アーティスト
長井 龍雪	アニメーション監督、演出家
中村 薫	応用地質株式会社 取締役
中村 和男	シミックホールディングス株式会社 代表取締役 CEO
南場 智子	株式会社ディー・エヌ・エー 代表取締役会長
南坊 博司	Global CCS Institute 日本代表
西村 明美	株式会社終家 6 代目女将
野村 泰紀	カリフォルニア大学バークレー校教授、バークレー理論物理学センター 所長
橋本 真司	元・株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス 理事
濱崎 加奈子	京都府立大学文学部准教授、伝統文化プロデューサー
藤井 友子	富宏染工株式会社 代表取締役
春本 拓麻	株式会社三井住友銀行 プライベート・アドバイザー本部長
星野 岳穂	東京大学大学院工学系研究科マテリアル工学専攻 特任教授(元資源エネルギー庁 審議官)
前田 泰宏	シン・ニホン パブリックフェアーズ株式会社 100 年経営アドバイザー
松長 昭	公益財団法人国策研究会 幹事
美甘 哲秀	元・丸紅経済研究所 顧問
宮城 俊作	東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻 教授

Ahmed Mumtaz Masoon Cassim	公立大学法人国際教養大学 理事長・学長
山崎 敦義	株式会社 TBM 代表取締役 CEO
渡瀬 ひろみ	株式会社アーレア 代表取締役
渡辺 捷昭	株式会社九州フィナンシャルグループ 取締役(社外)、住友電気工業株式会社 取締役(社外)

5) 就職支援

本学では一人ひとりに合わせた進路・職業選択サポートをキャリアセンターで行います。また、年間を通じて「キャリアデザイン」「臨地実務実習」等の授業とも連携し、日頃の学びや取り組みが自身のキャリア形成に繋がっていることに気づききっかけづくりに取り組んでいます。

(1) キャリアセンター

開学 5 年目となった 2024 年度は事業創造・情報学部においては 2 期生、アニメ・マンガ学部においては 1 期生を輩出しました。前年度に引き続き、就職希望者全員が就職内定を獲得することができました。また、今年度より総合専門職大学である強みをより発揮すべく、学部横断の支援をスタートしました。学生たちの多彩なキャリアを実現し、より地域の企業の皆様へ貢献できることを目指しています。

① 各種就職支援イベントの開催（企業説明会、学部独自セミナー等の開催）

■ 3 学部合同/25 卒対象「働く前に知っておきたい社会保障制度」

- 開催日時：2024 年 11 月 6 日(水)
- 会 場：紫竹山キャンパス S406
- 参加人数：3 学部合計 57 名
- 講 師：明治安田生命保険相互会社 教育・育成課長 斉藤景子氏



■3 学部合同/学内企業説明会

- 開催日時：2025 年 2 月 14 日(金)
- 会 場：紫竹山キャンパス S406
- 参加人数：3 学部合計 138 名（3 年生 121 名、2 年生以下 17 名）
- 協力企業：計 50 社（午前 25 社、午後 25 社）

【午前の部(25 社)】アイリスオーヤマ(株)/(株)エイチーム/(株)NS・コンピュータサービス/NTT テクノクロス(株)/(株)NTT-ME(NTT 東日本グループ)/(株)OGIX/オフィス Hanako(株)/ハナコ不動産(株)/(株)コロナ/サトウ食品(株)/JR 東日本新潟シティクリエイト(株)/スマートホールディングス(株)/第一工業製薬(株)/ダイキン HVAC ソリューション新潟(株)/(株)大光銀行/(株)大和コンピューター/(株)タカヨシ/新潟トヨタ自動車(株)/(株)新潟日报社/(株)博進堂/(株)BSN アイネット/富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)/(株)ミライト・ワン・システムズ(ミライト・ワングループ)/(株)ミロク情報サービス(MJS)/ヨネックス(株)/(株)リプロネクスト

【午後の部(25 社)】アイエックス・ナレッジ(株)/アルプスアルパイン(株)/(株)インテック/INTLOOP(株)/エープラス(株)/NSG グループ/(株)NTT データ IM ジェイエスピー/(株)川内自動車(ケイバッカ)/(株)Gugenka/(株)栗山米菓/サイバーコム(株)/(株)studioA-CAT/(株)第四北越銀行/(株)DI/Palette/ALSOK 新潟総合警備保障(株)/日本郵政グループ(ゆうちょ銀行・かんぽ生命保険)/パール金属(株)CAPTAIN/STAG/(株)ハイヤーフォース/(株)Hakuhodo DY ONE/(株)バンダイナムコピクチャーズ/プログレス・テクノロジーズ(株)/北越工業(株)/北陸ガス(株)/三菱電機インフォメーションシステムズ(株)/(株)栗菱コンピューターズ



- ② 就職関連情報の提供（求人検索システム、採用試験情報、合同企業説明会、インターンシップ・オープンカンパニー情報等）
- ③ 自己PR動画撮影ブース等の配置、参考書籍閲覧 等
- ④ 進路希望調査実施
- ⑤ センター教職員による相談・面談
- ⑥ 書類選考に向けた添削、面接対策、ポートフォリオ添削

(2) 各学部での就職支援の取組み

■事業創造学部

- ① 2025 年 3 月卒学生(4 年生)は個別支援を基本とし、面談・書類添削・面接練習を実施しました。
2024 年 11 月 27 日をもって求職登録者 42 名全員が内定獲得しました。新潟県内就職者数 28 名 66.67%

【2024年度 就職実績】

株式会社アイ・ステーション・アクシアルリテイリンググループ・合同会社アンド・HRT ニューオータニ株式会社 NASPA ニューオータニ・株式会社 Yeny・株式会社 NSG ホールディングス・NTT コムエンジニアリング株式会社・角中株式会社・協栄信用組合・株式会社クスリのアオキ・グローバルウェーブ・ジャパン株式会社・株式会社コミュニケーションゲート・株式会社コロナ・三和エクステリア新潟工場株式会社・株式会社ジールアソシエイツ・株式会社清水住建工業・株式会社スウェーデンハウス・生活協同組合コープデリにいがた・株式会社大光銀行・株式会社 TBM・新潟かがやき農業協同組合・新潟日産モーター株式会社・日本マニョファクチャリングサービス株式会社・株式会社ネクステージ・ネットヨタ新潟株式会社・藤田金属株式会社・株式会社プライムアシスタンス・北越工業株式会社・株式会社堀川・株式会社マーキュリー・株式会社マルイチ産商・株式会社メビウス・持田製菓株式会社・森井紙器工業株式会社・株式会社 LacuS・株式会社リビングギャラリー・緑水工業株式会社・株式会社ワイテム

【その他】

フリーランス

② キャリアセンター主催イベント

活躍できる業界が多岐にわたるため、前期は夏季インターンシップへの複数参加により視野を広げること、後期は目指す業界、職種に向けた早期選考への応募促進を目標に支援に務めました。特に就活年次となる 3 年生(26 卒)は「キャリアデザインⅢ」「企業内実習Ⅲ」と連携したキャリア支援を展開することができ、学部全体で学生を支援する体制を作ることができました。

また、定期的な個別のキャリア面談(対象者全員)にて学生全員の状況把握を行い、自己分析サポート、エントリーシート添削、面接練習に繋げ、学生に寄り添った対応を行いました。

日程	講座名	講師等	主な対象
3 月 26 日(火)	進級生オリエンテーション	キャリアセンター	26 卒・27 卒
4 月 16 日(火)	キャリアセンター主催ガイダンス	キャリアセンター	26 卒
4 月 23 日(火)	ナビサイト登録・サイトの活用方法	(株)マイナビ	26 卒
4 月 24 日(水)	キャリアセンターガイダンス①	キャリアセンター	27 卒
5 月中	全員面談/志望先・活動状況の確認と就活スタートを切るための個別動機付		26 卒
5 月 14 日(火)	ナビサイト登録・インターンシップ合説の活用法	(株)広報しえん	26 卒

5月21日(火)	ナビサイト登録・仕事研究の重要性	(株)リクルート	26 卒
5月27日(月)	業界・企業理解講座①	(株)リクルート	26 卒
5月29日(水)	キャリアセンターガイダンス①	キャリアセンター	27 卒
6月3日(月)	業界・企業理解講座② ～ワークショップ～	(株)リクルート	26 卒
6月中	全員面談/ガイダンスで整理した夢や希望を叶えるための行動計画実践に向けて		27 卒
6～8月	キャリアデザインⅢ	若槻彩子先生	26 卒
8月 (金)	履歴書(マイナビ添削)提出～10月返却		26 卒
9月26日(木)	企業内実習Ⅱ直前コミュニケーション研修 ～質問力の向上～	(株)マイナビ、 北野奈々子先生	27 卒
10～12月	【企業内実習Ⅲとの協働】 個別面談/実習にフォーカスした自己理解、経験棚卸、ガクチカづくり		26 卒
12月20日(金)	企業内実習Ⅲの経験を就職活動に活かすために	(株)リクルート	26 卒
	模擬面接会、進路希望調査	実習Ⅲ担当教員	26 卒
12月20日(金)	進路希望調査	キャリアセンター	27 卒
1月中	全員面談/準備状況確認、書類添削、面接など		26 卒
1月15日(水)	【2028】学生がデザインする働き方の未来	プロティアン・キャリア教育普及協会	28 卒
2月14日(金)	求職登録(同日、3学部合同/学内企業説明会開催)	キャリアセンター	26 卒
3月25日(火)	【2027・2028】進級生オリエンテーション	キャリアセンター	27 卒・28 卒

③ 学部専任教員の得意分野や対応可能業務学生の個別相談に応じる体制を構築。



企業内実習Ⅲ連携 模擬面接会の様子と教員からのフィードバック

■情報学部

① 2024 年度キャリアセンター支援内容

個別対応、大学主催企業説明会(合同・個別)を基本とし、学生をサポート。

2025 年 2 月末日をもって求職登録者 57 名全員が内定獲得。うち 1 名はフリーランス。

新潟県内企業数 16 社 28.0%

新潟県外企業数 41 社 72.0%

【2024年度 就職実績】

株式会社アウトソーシングテクノロジー/株式会社 IDOM/INTLOOP 株式会社/株式会社ウィルオブ・コンストラクション/ウイングアーク 1st 株式会社/株式会社ウエディングパーク/NEC ソリューションイノベータ株式会社/株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー/オーエムネットワーク株式会社/株式会社 CARTA HOLDINGS/キヤノンイメージングシステムズ株式会社/グローバルウェーブ・ジャパン株式会社/株式会社 KSK/学校法人国際総合学園/さくら情報システム株式会社/株式会社ジーシーシー/株式会社ジェイ・エス・エス/システム・エボリューション株式会社/SOLIZE 株式会社/ソリマチ株式会社/TDC フューテック株式会社/株式会社ディマージシア/株式会社テクノプロ/株式会社デジタルフォルン/株式会社トインクス/トーテックアメニティ株式会社/株式会社ナカノアイシステム/株式会社新潟クボタ/日研トータルソーシング株式会社/ネットヨタ新潟株式会社/株式会社 BSN アイネット/株式会社 PURPOM MEDIA LAB/株式会社ブレインパッド/株式会社プロシード/株式会社ベーシック/株式会社ボールド/株式会社ミロク情報サービス/株式会社メビウス/株式会社 MONO-X/リンク情報システム株式会社/レイシスソフトウェアサービス株式会社/オザックス株式会社/一般財団法人 新潟県けんこう財団/株式会社ビット・エイ/株式会社グラフ/株式会社マイナビ edge/日本アイ・ビー・エム株式会社/タジマ工業株式会社

②キャリアセンター主催のイベント

学部特性として多くの学生が情報分野を目指すことから、学生が日頃から情報収集・企業研究ができるよう、情報系人材を募集している企業の合同企業説明会や個別企業説明会等を多数開催しました。
合同企業説明会:3回 ※6月・2月・3月(のべ 81 社)

個別企業説明会:26 回(のべ 37 社)

日程	イベント名	講師等	主な対象
4 月 12 日(金)	先輩就活体験談・相談会	学生(熊倉、松崎、武淵、新藤)	26 卒
4 月 16 日(火)	企業説明会	株式会社 OGIX	25 卒
4 月 17 日(水)	企業説明会	新潟コンピュータ専門学校	25 卒
4 月 19 日(金)	就活スタートアップセミナー	株式会社マイナビ	26 卒
4 月 23 日(火)	企業説明会	株式会社ナカノアイシステム	25 卒
4 月 24 日(水)	企業説明会	株式会社ビット・エイ	25 卒
4 月 24 日(水)	企業説明会	株式会社コンプケア	25 卒
4 月 24 日(水)	企業説明会	ユーフォーテーブル有限公司	25 卒

4月24日(水)	企業説明会	株式会社カヤックボンド	25 卒
4月26日(水)	IT 業界セミナー	西川浩平先生	26 卒
4月26日(金)	企業説明会	株式会社ジェイエスピー	25 卒
4月26日(金)	企業説明会	協栄産業株式会社	25 卒
4月26日(金)	企業説明会	プログレス・テクノロジーズ株式会社	25 卒
5月1日(水)	企業説明会	株式会社ネットシスジャパン	25 卒
5月7日(火)	企業説明会	三井物産セキュアディレクション株式会社	25 卒
5月8日(水)	企業説明会	株式会社栗菱コンピュータズ	25 卒
5月8日(水)	企業説明会	株式会社システム・エボリューション	25 卒
5月10日(金)	自己分析講座	株式会社広報しえん	26 卒
5月10日(金)	企業説明会	株式会社アルトナー	25 卒
5月15日(水)	企業説明会	日研トータルソーシング株式会社	25 卒
5月17日(金)	面接対策講座	BEACH PADDY FIELD	26 卒
5月21日(火)	企業説明会	株式会社アウトソーシングテクノロジー	25 卒
5月21日(火)	企業説明会	トーテックアメニティ株式会社	25 卒
5月22日(水)	企業説明会	株式会社ハイワン	25 卒
5月22日(水)	企業説明会	株式会社布林ガ	25 卒
5月24日(金)	就活マナー講座	株式会社リクルート	26 卒
5月28日(火)	企業説明会	株式会社マイナビ Edge	25 卒
5月29日(水)	企業説明会	株式会社ネットアシスト	25 卒
5月29日(水)	企業説明会	株式会社アースリンク	25 卒
5月31日(金)	エントリーシート講座	BEACH PADDY FIELD	26 卒
6月7日(金)	Web テスト受験会 (SPI)	株式会社リクルート	26 卒
6月12日(水)	企業説明会	株式会社プラージュ	25 卒
6月14日(金)	グループディスカッション講座	株式会社広報しえん	26 卒
6月19日(水)	企業・インターンシップ合同説明会	14 社	25 卒
6月21日(金)	Web テスト受験会 (玉手箱)	株式会社マイナビ	26 卒
6月28日(金)	模擬面接会	面接練習指導員	26 卒
7月5日(金)	エンジニアの働き方・キャリアセミナー	日本アイ・ビー・エム株式会社	26 卒
7月12日(金)	グループディスカッション講座	株式会社広報しえん	25 卒
7月19日(金)	外資系 IT セミナー	グーグル・クラウド・ジャパン合同会社	25 卒
7月24日(水)	インターンシップ&キャリア講座	キャリアセンター	27 卒
7月26日(金)	集団面接練習	キャリアセンター	25 卒
9月11日(水)	逆求人イベント	株式会社ジースタイラス	25 卒
9月17日(火)	1day お仕事体験	株式会社 NS・コンピュータサービス	25 卒
11月6日(水)	金融リテラシーセミナー	明治安田生命保険相互会社	25 卒

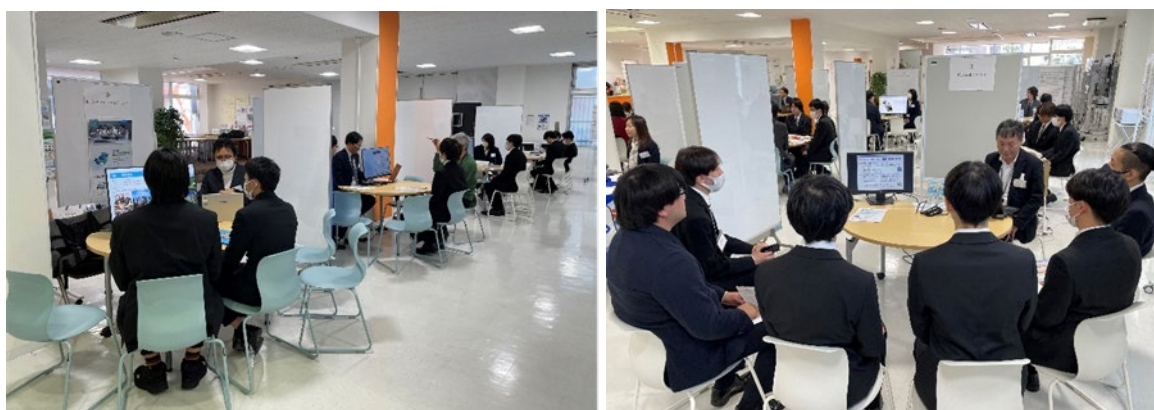
11月16日(土)	オンライン企業説明会	6社	26卒
11月27日(水)	自己PR講座①	株式会社ジースタイラス	27卒
12月7日(土)	オンライン企業説明会	7社	26卒
12月11日(水)	自己PR講座②	株式会社ジースタイラス	27卒
12月18日(水)	SPI受験会	株式会社リクルート	27卒
2月14日(金)	三学部合同企業説明会	50社	26卒
2月26日(水)	逆求人フェスティバル	株式会社ジースタイラス	27卒
3月25日(火)	就活スタートアップセミナー	株式会社リクルート	26卒
3月26日(水)	情報学部合同企業説明会	17社	全学年

③情報学部合同企業説明会の開催

2025年3月26日(水)、米山キャンパスにて、情報学部3年生・2年生を対象とした「学内合同企業説明会」が開催されました。新潟県内外より17社の採用担当者の方が来学され、各企業ブースにて、企業説明が行われました。

<参加企業一覧>17社

株式会社アルコン/株式会社ジェイ・エス・エス/シスココンサルティング株式会社/株式会社システムコンシェルジュ/株式会社情報技術センター/株式会社新開トランスポートシステムズ/ソリマチ株式会社/Zeit株式会社/株式会社ティアイシイ/株式会社トップライズ/株式会社トラス・テック/株式会社ナカノアイシステム/株式会社ナダスワークス/フラー株式会社/株式会社ブレインジェネシス/Micro World株式会社/レイシスソフトウェアサービス株式会社



情報学部合同企業説明会の様子

■アニメ・マンガ学部

① 2024 年度キャリアセンター支援内容

1 期生(25 卒)には個別の支援を主とし、各種就職講座や学内での企業説明会を行い、常に最新の情報に触れられるよう注力しました。また、各分野の教員によるポートフォリオ添削など、クリエイター就職ならではの支援体制も構築しました。2025 年 2 月 20 日をもって求職登録者 29 名全員が内定獲得しました。新潟県内就職者数 9 名 約 28%

【2024年度 就職実績】

株式会社日光金属/株式会社アニメ&カンパニーNAZ スタジオ/株式会社ぴえろ/株式会社ビット・エイ/株式会社アヅマ/株式会社プライムアシスタンス/株式会社カフェカンパニー/株式会社新潟三越伊勢丹/株式会社朱夏/株式会社オカモト/株式会社コプロ・ホールディングス/株式会社フクシマ化学/日本郵政株式会社/株式会社 Gugenka/株式会社クリーク・アンド・リバー社/株式会社サンタエンタテイメント/株式会社エディア/株式会社アウトソーシング/さが美グループホールディングス株式会社/株式会社ハードオフコーポレーション/株式会社コントレール/日本精機株式会社/株式会社ロックンロール・マウンテン/株式会社デジタルハーツ

② 個別企業説明会等、支援イベントの開催

日程	講座名	講師等	主な対象
4 月 8 日(月)	ゲーム業界4社合同会社説明会	株式会社ランド・ホー	25 卒
4 月 18 日(木)	新潟コンピュータ専門学校 教員採用説明会	学校法人国際総合学園 人事部	25 卒
4 月 24 日(水)	ユーフォーテーブル有限公司 会社説明会	ユーフォーテーブル有限公司 制作部	25 卒
4 月 25 日(木)	株式会社カヤックポラリス 会社説明会	株式会社カヤックポラリス	25 卒
5 月 15 日(水)	株式会社 界グラフィックス オンライン企業説明会	株式会社界グラフィックス人事総務部	25 卒
5 月 15 日(水)	自己分析講座、スタートアップ講座(3 年生対象)	株式会社マイナビ	26 卒
5 月 17 日(金)	株式会社 旭プロダクション 学生交流会	株式会社 旭プロダクション 管理本部 人事総務部	25 卒
5 月 22 日(水)	株式会社オーツー 会社説明会	株式会社オーツー人事部	25 卒
5 月 22 日(水)	業界・企業研究講座(3 年生対象)	株式会社広報しえん	26 卒
5 月 29 日(水)	株式会社ジェー・シー・スタッフ オンライン会社説明会	株式会社ジェー・シー・スタッフ	25 卒
5 月 29 日(水)	就活スタートダッシュ応援会(4 年生)	キャリアセンター教職員	25 卒
5 月 29 日(水)	エントリーシート対策講座(3 年生対象)	株式会社リクルート	26 卒
6 月 12 日(水)	株式会社オー・エル・エム 会社説明会	株式会社オー・エル・エム 制作管理グループ	25 卒
6 月 17 日(月)	インターンシップ講座(3 年生対象)	株式会社マイナビ	26 卒
6 月 24 日(月)	インターンシップ参加前ビジネスマナー(3 年生対象)	キャリアコンサルタント	26 卒
6 月 27 日(木)	採用選考に向けたポートフォリオ制作①	キャリアセンター教職員	25 卒

7月8日(月)	前期の総まとめ。就活の軸を考えよう(3年生対象)	株式会社リクルート	26卒
7月11日(木)	採用選考に向けたポートフォリオ制作②	キャリアセンター教職員	25卒
7月17日(水)	株式会社旭プロダクション会社説明会	株式会社 旭プロダクション管理本部 人事総務部	25卒
7月25日(木)	株式会社インスピリット会社説明会	株式会社インスピリット技術部	25卒
7月25日(木)	後期に向けたキックオフ講座(アニメコース)	キャリアセンター教職員	25卒
7月26日(金)	株式会社びえろ 会社説明会	株式会社びえろ人事部	25卒
7月26日(金)	後期に向けたキックオフ講座(キャラクターデザインコース)	キャリアセンター教職員	25卒
7月26日(金)	後期に向けたキックオフ講座(マンガコース)	キャリアセンター教職員	25卒
7月31日(水)	日本精機株式会社 会社説明会	日本精機株式会社人事部	25卒
9月19日(木)	1年生向け ビジネスマナー講座	キャリアセンター教職員	28卒
9月20日(金)	2年生向け 自己分析講座	株式会社マイナビ	27卒
9月20日(金)	3年生向け 企業研究+ポートフォリオ	株式会社リクルート	26卒
10月2日(水)	イラストレーターの仕事とは	現役イラストレーター	27卒
10月9日(水)	希望進路を叶えるためのポートフォリオとは？ (2年生対象)	キャリアセンター教職員+先輩学生	27卒
10月17日(木)	(株)アウトソーシング会社説明会+選考会	株式会社アウトソーシング 雇用戦略統括部	25卒
10月23日(水)	履歴書作成の基本	株式会社マイナビ	26卒
10月23日(水)	面接基礎と面接練習(模擬面接)	株式会社マイナビ	26卒
10月30日(水)	ポートフォリオ+就活体験講座	キャリアセンター教職員+先輩学生	26卒
10月30日(水)	業界研究セミナー(アニメ業界)	日本動画協会 人材育成委員会 運営事務局	25卒
11月6日(水)	株式会社 Cygames 企業説明会	株式会社 Cygames デザイナー一部採用企画室	25卒
12月18日(水)	キャリアガイダンス 自己PR、ガクチカ、志望動機	株式会社マイナビ	26卒
1月20日(月)	模擬面接講座1回目	キャリアセンター教職員	26卒
1月21日(火)	大創産業(DAISO) オンライン学内企業説明会	大創産業 人事部	26卒
1月22日(火)	ポートフォリオ添削会	キャリアセンター教職員	26卒
1月24日(金)	少年サンデー出張編集会	少年サンデー 編集部	26卒
1月24日(金)	模擬面接講座2回目	キャリアセンター教職員	26卒
2月10日(月)	株式会社 booklive オンライン学内企業説明会	株式会社 booklive	26卒
2月13日(木)	就活スタートアップ講座	キャリアセンター教職員	26卒
2月13日(木)	就活用証明写真撮影会	スズキカメラ	26卒
2月14日(金)	3学部合同学内企業説明会		26卒
3月6日(木)	ココネ株式会社学内オンライン企業説明会	ココネ株式会社	26卒

3 月 24 日(月)	ビジネスマナー講座	株式会社マイナビ	28 卒
3 月 26 日(水)	就活スタートアップ講座	株式会社リクルート	27 卒
3 月 28 日(金)	就活相談会	キャリアセンター教職員	26 卒



模擬面接講座



株式会社 Cygames 様学内企業説明会

③ 3 学部合同企業説明会の開催

2025 年 2 月 14 日(金)、紫竹山ルフルキャンパスにて、26 卒を対象とした「3 学部合同学内企業説明会」が開催されました。

<参加企業 ※順不同・抜粋>

(株)エイチーム (株)OGIX (株)タカヨシ (株)博進堂ヨネックス(株) エープラス(株)
 (株)Gugenka (株)studio A-CAT(株)Hakuhodo DY ONE (株)バンダイナムコピクチャーズ
 (株)DI Palette NSG グループ

6) 国際交流活動

(1) 東西大学訪問

2024 年 9 月 12 日(木)に昨年1月に連携ワークショップの MOU を締結した東西大学校を訪問しました。

● 本学訪問者

アニメ・マンガ学部 belne 教授、アニメ・マンガ学部 学務課長兼社会連携課長 三上 真紀

● 先方対応者

学部長/教授 Seung-Hee Lee(イ・スンヒ)氏、国際交流センター 副部長 Yongsu Yoon 氏
 Webtoon 学科 教授 Ryu Seung Jun 氏、

● 当日のスケジュールと打ちは以下の通りとなります。

- ① 連携ワークショップの内容と実施に向けた詳細打ち合わせ
- ② Webtoon 学科施設見学(実習室 2 教室)、授業見学、学生作品展示施設見学
- ③ 本学学生宿泊予定の学生寮見学(キャンパス内)
- ④ マンガ教育に関する意見交換会

※今回の視察では、大学全体の説明、他学部の施設見学は行われなかった。メディアコンテンツ学部 Webtoon 学科の説明と施設見学のみ

2025 年度は東西大学校 Webtoon 学科の学生を新潟にお招きし、両校の学生交流を目的とした連携ワークショップの実施を予定しています。

7) 教職員の能力向上に向けた取組み

(1) FD・SD研修会

開催日	テーマ	講師
5月15日(水)	学生のニーズに応えるグループワークの授業方法	開志専門職大学 FD・SD委員会 副委員長 野上 勇人 准教授
6月19日(水)	「学生のありたい未来を実現する教育へ －新潟大学における教育改革の現状と展望－	新潟大学 副学長 浅賀 岳彦 氏
10月30日(水)	科研費獲得について	学校法人新潟総合学園 新潟医療福祉大学 副学長 大西 秀明 氏 研究・産官学連携推進部課長 大竹 宏 氏
11月20日(水)	著作権について	弁護士法人中村・大城国際法律事務所 大出 竜也 氏
2月19日(水)	開志専門職大学における合理的配慮の現状と 学生対応について	開志専門職大学 カウンセラー 神田 誠子 氏 株式会社 NSG ソシアルサポート 清野いずみ 氏

8) 学生募集・入学選考試験関連

3 学部募集定員 240 名の充足を目標に、前年度に引き続き、入試施策の改革、広報活動としてオープンキャンパス動員促進施策、高校との関係強化施策、大学の認知度向上施策に取り組み、各施策を実行しました。

入試施策においては、主に次の3点に対する改革に着手し、受験生のニーズに合った入試制度の再構築に努めました。

- (1)「学校推薦型選抜」において、小論文試験を廃止。
- (2)「一般選抜」「大学入学共通テスト利用選抜」において、英語外部検定試験のスコア利用制度を導入。
- (3)「一般選抜」「大学入学共通テスト利用選抜」において、面接試験の廃止(※事業創造学部、情報学部のみ)。

「学校推薦型選抜」においては、高校訪問での教員へのヒアリング等をもとに、受験生が苦手意識を持っていた小論文試験を廃止しました。

小論文対策は高校のカリキュラムとは別に、高校教員が指導する時間、受験生も対策の時間を割かなければならないため、また教員のサポート不足も顕著であることから、現場目線、受験生目線を意識した見直しを図り、出願のハードルを下げることで、結果として前年度を大きく上回る出願数を獲得することが出来ました。

「一般選抜」「大学入学共通テスト利用選抜」では、他大学の導入事例や高校での英語外部検定への取り組みを踏まえ、制度の導入を行いました。

高校訪問等でヒアリングをする中、英語外部検定試験に積極的に取り組んでいる高校も多数あり、また検定の結果利用の要望もありました。

また、学力重視の選抜区分において面接試験を課している大学はほとんどなく、受験生目線で考えると出願の枷になっていると考え、事業創造学部と情報学部では前年度まで実施していた面接試験を廃止しました。これにより「一般選抜」においては、本学独自の学力試験のみで受験が出来ることや拘束時間が短くなったこと、「大学入学共通テスト利用選抜」においては、会場に来なくても出願書類のみで受験ができることで、併願としての受験意欲を促進できたと考えています。

さらに、英語外部検定試験の利用制度についても、両選抜区分で一定数以上の利用者がおり、出願促進に繋がったと考えています。

広報活動においては、対面型の直接広報活動を最重要施策と位置づけ、年間を通じて高校教員への訪問活動を実施し、本学の教育活動の浸透を図りました。

また、高校教員を対象とした大学説明会を 5 月に開催し、元文部科学副大臣・鈴木寛氏をゲストスピーカーに招いて特別講演会も実施しました。

さらに、高校生との接触機会を増やすべく、進学ガイダンスへの参加や大学見学会の受け入れ、高校現場への出張講義を強化し、広報活動を推進しました。

2024 年度には、アニメ・マンガ学部において第一期生、事業創造学部および情報学部において第二期生の卒業生を輩出しました。

アニメ・マンガ学部の第一期生の就職率は 100%を達成し、事業創造学部・情報学部の第二期生においても、2 年連続で就職率 100%を達成しました。

特にアニメ・マンガ学部では、アニメーション業界やゲーム業界などの専門分野への就職先に加え、一般企業への就職実績も上げたことで、「専門職大学ならではの強み」「就職に強い大学」という認知拡大を図るため、積極的に PR 活動を展開しました。

オープンキャンパスについては、年間 9 回の開催を行い、3 学部合計で対象学年の高校生 350 名(実数)が参加し、前年比 131.6%の参加率となりました。

前述の直接広報活動や年間を通じた WEB 広告施策が奏功し、前年を大きく上回る成果となりました。

また、オープンキャンパス参加者のうち第一志望と回答した生徒は 143 名(実数)に上り、前年比 128.8%となりました。

今後もオープンキャンパス参加者の出願率向上に向け、受験生目線に立ったプログラム設計と、各学部の特徴・強みの積極的発信に努めてまいります。

高校との関係強化施策では、県内 3 校(新津高校・新潟南高校・新潟東高校)、県外 1 校(東京都・聖学院高校)との高大連携協定を締結しました。

一過性の活動にとどまらず、「教育連携(探究学習連携)」や「高大産連携」へと発展させ、持続的な連携を推進していきます。

また、留学生の募集を促進するために、昨年度に引き続き、留学生対象の進学ガイダンスへの参加や日本語学校への高校訪問、国際推進室との連携を行いました。その活動が結果に結びつき、留学生の入学が 29 名(前年比 362.5%)となりました。

大学の知名度・認知度向上において、HPでの情報発信の頻度を高め、さらに、高校生目線に立った SNS での情報発信、WEB 広告の運用の強化を図りました。SNS では新たに「学生ブランドアンバサダー」という学生広報組織を結成し、SNS 運用を開始しました。これらの学生ブランドアンバサダーは各学部から希望者を募り、日々の学校生活や本学の魅力などを学生目線で発信する事で、本学のブランディング向上の強化を図りました。学生自らが自発的に行動をする事で、よりリアルな大学情報・学生情報を高校生に届けられる事と、学生同士の繋がりなども芽生え、一つの教育活動としてもよい取り組みになっています。

これらの入試施策および広報活動の結果は以下の通り。

- ・入学者数 204 名 (定員充足率:85.0%・前年度比:129.1%)
- ・出願者数 264 名 (前年度比:121.7%)
- ・オープンキャンパス動員 494 名 (前年度比:138.8%)
- ・資料請求数 14,148 名 (前年度比:123.5%)

いずれも前年を上回る結果となりましたが、入学定員充足には至らない結果となりました。

次年度、入学者定員充足の達成のためには、「受験生目線に立ったオープンキャンパスからの出願率の向上」、「高大連携」を施策の軸とし、昨年に引き続きガイダンスや出張講義等での高校生との直接接触、連携校との密接な関わりに重点をおき、高大接続入試をはじめ、受験生目線に立った施策の訴求を図り、定員充足を実現します。

(1) 2024 年度の主な学生募集活動

- ①入学選考試験実施 全 5 入試区分(計15 回)
- ②試験会場 新潟、東京、自宅等オンライン
- ③オープンキャンパス実施 全 9 回 (※下記数値はいずれも対象学年実数)
 - ・事業創造学部 125 名 (前年比 160.3%)
 - ・情報学部 132 名 (前年比 115.8%)
 - ・アニメ・マンガ学部 93 名 (前年比 125.7%)
- ④ 高校内進学ガイダンス (出張講義等含む) 参加 県内 166 回 / 県外 67 回
- ⑤ 会場形式進学ガイダンス参加 県内 20 会場 / 県外 24 会場
- ⑥ 高校生徒、保護者の大学見学会・ワークショップ等の受け入れ 20 回
- ⑦ 大学公式 SNS の配信および登録者数促進 (登録者数は 2025 年 3 月 31 日現在)

LINE 登録者数	3,204 名	X フォロワー	655 名
Youtube 登録者数	513 名	Instagram フォロワー	787 名
Facebook フォロワー	312 名		
- ⑧プレスリリース配信 29 回
- ⑨パブリシティ掲載 64 回
- ⑩高校教員向け説明会 1 回

(2) 2025 年度入学選考試験(2024 年度実施)結果

■事業創造学部 事業創造学科

入試区分	募集人数	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数	前年実績	前年増減
総合型選抜	40	23	23	23	22	24	-2
学校推薦型選抜	25	33	33	33	33	18	15
一般選抜	10	10	9	9	8	5	3
大学入学共通テスト利用選抜	5	16	16	15	6	3	3
外国人留学生選抜	若干	8	7	4	4	0	4
合計	80	90	88	84	73	50	23

■情報学部 情報学科

入試区分	募集人数	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数	前年実績	前年増減
総合型選抜	40	22	21	21	20	22	-2
学校推薦型選抜	25	28	28	28	28	18	10
一般選抜	10	14	14	14	8	7	1
大学入学共通テスト利用選抜	5	22	22	22	5	0	5
外国人留学生選抜	若干	3	3	3	3	0	3
合計	80	89	88	88	64	47	17

■アニメ・マンガ学部 アニメ・マンガ学科

入試区分	募集人数	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数	前年実績	前年増減
総合型選抜	40	33	32	32	31	28	3
学校推薦型選抜	25	11	11	11	11	14	-3
一般選抜	10	0	0	0	0	5	-5
大学入学共通テスト利用選抜	5	5	3	3	3	6	-3
外国人留学生選抜	若干	36	35	29	22	8	14
合計	80	85	81	75	67	61	6

■開志専門職大学 全体合計

入試区分	募集人数	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数	前年実績	前年増減
全学部 合計	240	264	257	247	204	158	46

9) 教育・研究環境の整備

(1) 図書館の充実化

① 機関リポジトリ運用開始

「学術論文等の即時オープンアクセス実現に向けた基本方針」(2024 年 2 月 16 日統合イノベーション推進戦

略会議決定)に基づき、本学においてもオープンアクセス方針を定めました。それに伴い、2024 年 7 月より「新潟総合学園・新潟総合学院機関リポジトリ」の共同運用を開始しました。2024 年度は本学の「年報」、イノベーション力研究所所報「イノベーション力研究」、アニメ・マンガ学部紀要「視聴覚物語芸術物語研究」を公開しました。今後は各研究所等の所報・紀要をはじめ、本学教員の研究論文等の公開を推進してまいります。



② 学生図書購入リクエスト、教員推薦図書購入リクエスト

図書委員会で学生を対象とした図書購入リクエストならびに教員を対象とした教員推薦図書購入リクエスト募集を行い、申し込みがあった図書について本学収書方針に基づく選書を行い、学生計 54 冊、教員(センター、LAB 等含む)計 92 点(電子ブック含む)を購入しました。図書館内に特別コーナーを設け、より興味を持ってもらうとともに、リクエストに対する真摯な取り組みにより、図書館への愛着を強くしてもらえることを期待します。



学生のリクエストで購入した図書コーナー



教員が推薦する図書コーナー

③ 基礎ゼミ内(事業創造学部、情報学部)での図書館利用ガイダンス

事業創造学部(5 月 22 日)、情報学部(4 月 15 日)の基礎ゼミ内において図書館ガイダンスを実施しました。図書館司書の説明に従い、検索システムを使わない「ブラウジング」による図書の探し方と蔵書検索システム OPAC を実際に使用して図書検索の違いを体験する内容で、該当の図書を借りるところまでのフローを確認し

ました。また、データベース日経テレコンを使用し、企業情報の収集方法、日本経済新聞等の新聞記事の検索方法などが説明されました。



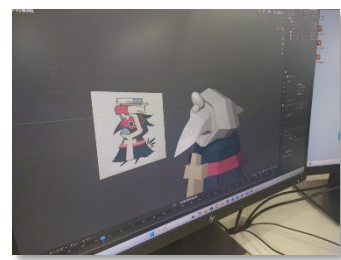
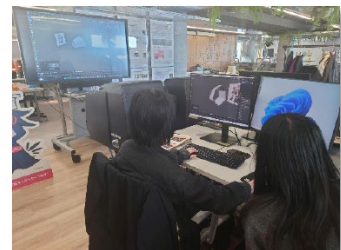
ガイダンスの様子



図書館にて体験説明

④ 図書館・図書コーナーキャラクター

図書館に親しみを持ってもらえるように図書館・図書コーナーキャラクターの募集を行いました。応募作品の中から、アニメ・マンガ学部 4 年(当時)佐藤瞳さんの「ログ」が選考委員会の厳正なる審査を経て最優秀賞に選ばれました。各キャンパスの図書館・図書コーナーにキャラクターパネルの設置や KAISHI LAB と図書委員会の共同で「ログ」の3D モデリングイベントを行いました。今後も図書館利用促進に向けて「ログ」を活用していきます。



(2) 構内の防災対策の実施

第1回、第2回防災訓練を紫竹山キャンパスで2024年4月24日(水)、米山キャンパスで2024年5月21日(火)にそれぞれ実施しました。学生89名、教職員46名、点検連絡員・日常清掃スタッフほか9名の計144名が参加しました。火災発生を想定した通報訓練、避難場所まで誘導員を配置して行った避難訓練、水消火器を使用した消火訓練を行い、最後に徳田副学長より講評を頂きました。また、古町ルフルキャンパスにおいては、2024年10月11日(金)、2025年3月21日(金)に古町ルフルビル全体の避難訓練が行われ、学生・教職員計31名が参加しました。



防災訓練説明



避難時の様子（紫竹山）



避難時の様子（米山）



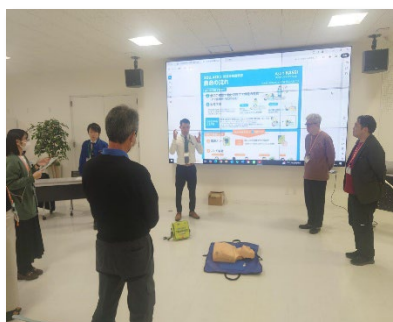
消火器を使用した消火訓練

また、AED 実施訓練を紫竹山キャンパス、米山キャンパスで 2024 年 11 月 15 日（金）、古町ルフルキャンパスで 2024 年 11 月 20 日（水）に実施しました。

ALSOK新潟総合警備保障株式会社から講師を派遣していただき、AED（自動体外式除細動器）使用に関する研修を行い、教職員や点検連絡員など計 42 名が参加しました。



紫竹山キャンパス



米山キャンパス



古町ルフルキャンパス

(3) 入学式を挙行

2024 年 4 月 6 日（土）、2024 年度入学式をりゅーとびあ（新潟市民芸術文化会館）で挙行了しました。入場者の制限を設けない入学式は初となり、新入生、教職員のみならず、多くの保護者様にもご参加いただきました。北畑学長の式辞に続いて、3 学部の各学部長から新入生へのエールが贈られました。また、来賓祝辞では、新潟

市 文化スポーツ部 高田 章子部長より新入生を祝うメッセージをいただき、式の締め括りとして、3 学部の新入生 158 名を代表したアニメ・マンガ学部の新入生による、力強い決意表明が行われました。また、閉式後には、在学生によるサークル紹介と音楽演奏が行われました。



北畑学長 式辞



来賓 10 名がご臨席

(4) 卒業式を挙行

2025 年 3 月 14 日(金)、3 学部揃って初の卒業式を本学紫竹山キャンパス S405・S406 教室にて行いました。晴天に恵まれ春の陽気を感じる温かさのなか卒業生 134 名が新たな門出を迎えました。来賓には新潟市の中原市長を始め、業界団体や大手企業などから計 10 名ご臨席いただきました。学位記授与では北畑学長から各学部の代表に対して学位記が手渡され、式典の最後には学生音楽サークルによる伝統的學生歌「ガウデアムス」の合唱で盛大に送り出しました。



中原新潟市長など来賓 10 名がご臨席



北畑学長 式辞



卒業生代表による誓いの言葉



伝統的學生歌「ガウデアムス」合唱

Ⅲ. 財務の概要

1. 決算の概要

1) 貸借対照表の概要

貸借対照表とは、決算日(3 月末現在)における資産および負債、純資産の内容および有高を明示し、学校法人の財政状況を明らかにすることを目的とするものです。資金収支計算書および事業活動収支計算書は、年度中における収入および支出の状況、すなわち、年度中の(フロー)を示すのに対し、貸借対照表は決算日における財産の金額(ストック)を表しています。

企業会計では「純資産の部」は主として株主に帰属する部分である株主資本ですが、学校法人会計では「基本金」と「繰越収支差額」の合計を指します。また、学校法人は固定資産の占める割合が極めて高いことから、学校法人会計において固定資産、固定負債が流動資産、流動負債より先に記載される固定性配列法が用いられます。

2024 年度の資産の部合計は、8,605,980 千円となり、前年度末に比べ 1,038,197 千円減少(前年比 10.8%減)となりました。資産の部の固定資産は、546,048 千円の減少(前年比 6.4%減)となりました。これは主に大学施設・設備についての減価償却と、運用していた有価証券、出資金の売却等によるものです。流動資産は、492,149 千円の減少(前年比 37.9%減)となりました。これは主に運用していた有価証券の売却・償還等による現金預金収入と運営費、また有価証券の新規運用等の現金預金支出によるものです。

2024 年度の負債の部合計は、339,083 千円となり、前年度末に比べ 52,620 千円の増加(前年比 1.6%増)となりました。主に、開志創造高等学校開校に係る経常経費の未払金、並びに開志専門職大学の新入生からの授業料等の前受金を含む流動負債が前年度末から増加したことが要因となっております。なお、2024 年度期末の前受金は 174,257 千円(前年比 3.7%増)であり、新年度には学生生徒等納付金として収入に振り替えた上で教育研究活動費用として充てられていくものとなります。

また、当法人は 2025 年 3 月 31 日現在、外部からの借入等による負債はありません。

(単位:千円)

科目 \ 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
資 産 の 部					
有形固定資産	9,791,355	8,046,615	7,792,484	7,533,628	7,266,599
その他の固定資産	1,173,487	1,168,569	977,852	945,415	666,396
流動資産	2,610,386	2,675,767	1,878,619	1,165,133	672,983
資 産 の 部 合 計	13,575,229	11,890,952	10,648,955	9,644,177	8,605,980

科目 \ 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
負 債 の 部					
固定負債	1,363	5,816	15,183	10,356	5,530
流動負債	645,559	368,457	266,648	276,106	333,553
負 債 の 部 合 計	646,923	374,274	281,831	286,463	339,083
純 資 産 の 部					
基本金	11,731,623	9,641,833	9,561,734	9,595,726	9,627,696
第1号基本金	11,577,623	9,487,833	9,407,734	9,441,726	9,473,696
第4号基本金	154,000	154,000	154,000	154,000	154,000
繰越収支差額	1,196,683	1,874,844	805,390	△238,012	△1,360,800
純 資 産 の 部 合 計	12,928,306	11,516,678	10,367,124	9,357,713	8,266,896
負債及び純資産の部合計	13,575,229	11,890,952	10,648,955	9,644,177	8,605,980

※千円未満を切り捨てて表示していますので合計が一致しない場合があります。

(補足)

第1号基本金:設立当初に取得した固定資産ならびに設立後新たな学校の設置、学部学科の増設、定員や実員の拡大による規模の拡大および教育の充実向上のために取得した固定資産(校地、校舎、機器備品、図書等)の価額

第4号基本金:学校法人の円滑な運営に必要な保持すべき運転資金(基本金組入対象資産について「恒常的に保持すべき資金として別に文部科学大臣の定める額」)

(1)貸借対照表関係財務比率の経年比較

財 務 比 率

比率名		新潟総合学院					評価
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
固定資産構成比率	固 定 資 産 総 資 産	% 80.7%	% 77.4%	% 82.3%	% 87.9%	% 92.1%	▼
有形固定資産構成比率	有 形 固 定 資 産 総 資 産	72.1%	67.6%	73.1%	78.1%	84.4%	▼
特定資産構成比率	特 定 資 産 総 資 産	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	△
流動資産構成比率	流 動 資 産 総 資 産	19.2%	22.5%	17.6%	12.0%	7.8%	△
固定負債構成比率	固 定 負 債 負 債 + 純 資 産	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	▼
流動負債構成比率	流 動 負 債 負 債 + 純 資 産	4.7%	3.0%	2.5%	2.8%	3.8%	▼
内部留保資産比率	運 用 資 産 - 総 負 債 資 産	16.0%	21.5%	16.1%	9.2%	4.4%	△
運用資産余裕比率	運 用 資 産 - 外 部 負 債 事 業 活 動 支 出	117.6%	103.6%	94.8%	57.5%	26.3%	△
純資産構成比率	純 資 産 負 債 + 純 資 産	95.2%	96.8%	97.3%	97.0%	96.0%	△
繰越収支差額構成比率	繰 越 収 支 差 額 負 債 + 純 資 産	8.8%	15.7%	7.5%	-2.4%	-15.8%	△
固定比率	固 定 資 産 純 資 産	84.8%	80.0%	84.5%	90.6%	95.9%	▼
固定長期適合率	固 定 資 産 純 資 産 + 固 定 負 債	84.8%	79.9%	84.4%	90.5%	95.8%	▼
流動比率	流 動 資 産 流 動 負 債	404.3%	726.2%	704.5%	421.9%	201.7%	△
総負債比率	総 負 債 総 資 産	4.7%	3.1%	2.6%	2.9%	3.9%	▼
負債比率	総 負 債 純 資 産	5.0%	3.2%	2.7%	3.0%	4.1%	▼
前受金保有率	現 金 預 金 前 受 金	571.8%	1703.0%	1462.4%	877.7%	361.3%	△
退職給与引当特定資産保有率	退 職 給 与 引 当 特 定 資 産 退 職 給 与 引 当 金	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	△
基本金比率	基 本 金 基 本 金 要 組 入 高	99.7%	99.8%	99.7%	99.7%	99.8%	△
減価償却比率	減 価 償 却 累 計 額 (図 書 を 除 く) 減 価 償 却 資 産 (取 得 価 格)	22.9%	23.4%	27.2%	32.4%	37.5%	～
積立率	運 用 資 産 要 積 立 額	163.0%	212.5%	125.8%	67.0%	32.5%	△

運用資産余裕比率の単位は年

運用資産＝現金預金＋特定資産＋有価証券

外部負債＝総負債－（退職給与引当金＋前受金）

要積立額＝減価償却累計額＋退職給与引当金＋第2号基本金＋第3号基本金

（注） 1 財務比率の高低の評価は以下とする

△ 高い数値が良い ▼ 低い数値が良い ～ どちらともいえない

2) 資金収支計算書の概要

資金収支計算書とは、学校法人の各年度における諸活動をお金の動きに着目して表したものです。教育研究に対する資金の使途(資金支出)とこれに対する資金の調達(資金収入)が明らかにされています。また、活動区分資金収支計算書は資金収支計算書の決算額を3つの活動区分ごとに資金の流れを明らかにするもので、企業会計のキャッシュフロー計算書に近いものとなります。

2024 年度における資金収入の部合計は、前年度からの繰越支払資金を含め 2,760,257 千円(前年比 13.8%減)となり、主に、学生生徒等納付金および前受金による収入です。前年度の繰越支払資金を除いた資金収入の部合計は 1,644,834 千円(18.9%増)となり、当年度、開志専門職大学アニメ・マンガ学部が完成年度を迎えた 2024 年度に全学部全学年が揃い、学則に定める収容定員(960名)となり、教育活動資金収入については前年同期より増収となりました。

資金支出の部は翌年度繰越支払資金を除くと、2,130,607 千円(2.1%増)となりました。この結果、翌年度繰越支払資金は 629,650 千円となり、前年同期から 485,773 千円の減少(前年比 43.6%減)となりました。

(単位:千円)

年 度 収入の部	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
学生生徒等納付金収入	626,165	887,532	660,150	806,710	825,785
手数料収入	7,370	6,892	4,852	4,692	6,728
寄付金収入	1,973	0	0	1,000	11,673
補助金収入	48,817	68,212	48,926	56,793	113,374
資産売却収入	162,420	1,604,644	325,186	191,917	133,405
付随事業・収益事業収入	106,061	116,903	5,814	5,859	5,691
受取利息・配当金収入	6,303	7,608	13,811	6,636	3,944
雑収入	275,140	35,830	15,722	34,746	15,654
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	441,004	152,670	124,350	127,080	174,257
その他の収入	416,365	491,356	340,852	285,194	492,416
資金収入調整勘定	△390,684	△458,927	△165,296	△137,254	△138,098
前年度繰越支払資金	3,893,500	2,521,791	2,600,003	1,818,561	1,115,423
収入の部合計	5,594,440	5,434,515	3,974,373	3,201,936	2,760,257

年 度 支出の部	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
人件費支出	791,963	1,007,770	848,955	889,496	903,700
教育研究経費支出	426,413	530,336	432,136	459,445	486,372
管理経費支出	619,304	627,471	317,693	273,198	375,022
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0	0
施設関係支出	11,047	79,075	4,809	15,096	756
設備関係支出	367,320	70,096	37,078	14,270	20,626
資産運用支出	154,529	105,989	150,363	176,013	50,073
その他の支出	894,242	626,560	512,436	407,092	447,034
資金支出調整勘定	△192,172	△212,789	△147,662	△148,099	△152,980
翌年度繰越支払資金	2,521,791	2,600,003	1,818,561	1,115,423	629,650
支出の部合計	5,594,440	5,434,515	3,974,373	3,201,936	2,760,257

※千円未満を切り捨てて表示していますので合計が一致しない場合があります。

3)活動区分資金収支計算書の概要

活動区分資金収支計算書とは、その資金収支計算書を「①教育活動による資金収支」「②施設整備等活動による資金収支」「③その他の活動による資金収支」の 3 つの活動区分別に表示した計算書で、企業会計のキャッシュフロー計算書(営業活動・投資活動・財務活動)のように活動ごとの収支状況を明確にするために作られたものです。

教育活動資金収支差額は△736,652千円(前年比2.6%減)でありました。2024年度の開志専門職大学の総収容定員数がアニメ・マンガ学部在完成年度を迎えた2024年度に全学部全学年が揃い、学則に定める収容定員(960名)となったため、教育活動資金収入については973,097千円(前年比7.6%増)となり、前年同期より69,222千円の増収となりました。

その他の活動資金収支差額は271,033千円(前年比697.0 %増)となり、前年同期より232,148千円の増加となりました。これは主に有価証券売却収入(購入支出)、出資金回収収入の増減によるものです。

(単位:千円)

科目	年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
教育活動による資金収支						
	教育活動資金収入計	1,060,585	1,109,679	724,894	903,875	973,097
	教育活動資金支出計	1,836,520	2,165,578	1,598,782	1,622,065	1,764,354
	差引	△775,934	△1,055,898	△873,888	△718,190	△791,256
	調整勘定等	△62,566	△261,302	△85,487	△134	54,604
	教育活動資金収支差額	△838,501	△1,317,201	△959,376	△718,325	△736,652
施設整備等活動による資金収支						
	施設整備等活動資金収入計	0	1,604,420	0	0	0
	施設整備等活動資金支出計	378,367	149,172	41,887	29,366	21,383
	差引	△378,367	1,455,248	△41,887	△29,366	△21,383
	調整勘定等	△242,229	△4,873	0	5,668	1,228
	施設整備等活動資金収支差額	△620,597	1,450,375	△41,887	△23,698	△20,154
小計(教育活動資金収支差額+ 施設整備等活動資金収支差額)		△1,467,518	133,173	△1,001,264	△742,023	△756,807
その他の活動による資金収支						
	その他の活動資金収入計	555,973	489,077	672,150	476,418	621,469
	その他の活動資金支出計	461,928	543,211	452,371	437,470	337,490
	差引	94,044	△54,133	219,778	38,948	283,978
	調整勘定等	△6,654	△828	44	△63	△12,945
	その他の活動資金収支差額	87,389	△54,961	219,822	38,885	271,033
支払資金の増減額(小計+ その他の活動資金収支差額)		△1,371,709	78,212	△781,441	△703,138	△485,773
前年度 越支払資金		3,893,500	2,521,791	2,600,003	1,818,561	1,115,423
翌年度 越支払資金		2,521,791	2,600,003	1,818,561	1,115,423	629,650

※千円未満を切り捨てて表示していますので合計が一致しない場合があります。

(1)活動区分資金収支関係財務比率の経年比較

財 務 比 率

比率名		新潟総合学院					評価
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
固定資産構成比率	教育活動資金収支差額	%	%	%	%	%	
	教育活動資金収入計	-79.0%	-118.7%	-132.3%	-79.4%	-75.7%	△

(注) 1 財務比率の高低の評価は以下とする

△ 高い数値が良い ▼ 低い数値が良い ～ どちらともいえない

4)事業活動収支計算書の概要

事業活動収支計算書とは、経営状況を表すものであり学校法人会計基準において「当該会計年度の教育活動、教育活動以外および臨時的な収支ならびに基本金組入額を表示し均衡の状態を明らかにするために行う」と規定されています。

2024年度における事業活動収支計算書の状況は、教育活動収支差額は△1,104,396千円(前年比7.4%増)、教育活動外収支差額は9,515千円(前年比23.3%減)、特別収支差額は4,063千円(前年比40.0%減)となりました。これにより、基本金組入前当年度収支差額は△1,090,817千円(前年比8.1%減)の支出超過となりました。

当年度は、開志専門職大学の設置計画履行期間における収容定員数増加によって学生生徒等納付金収入は、前年に対しては19,075千円の増収となりました。また、開志創造高等学校開校準備による経常的な経費の支出により、主に管理経費等が前年同期より増額となっています。

(単位:千円)

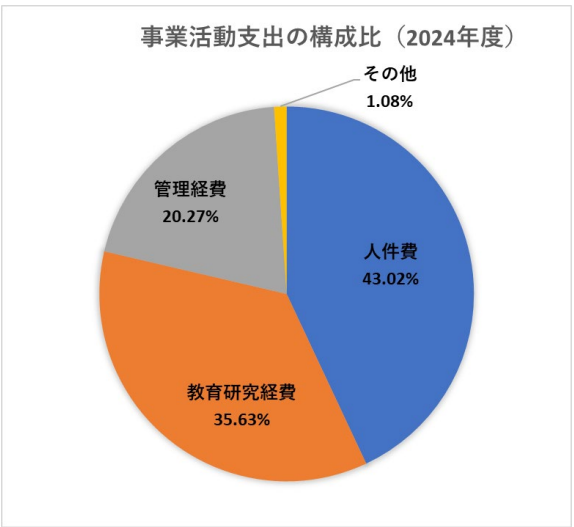
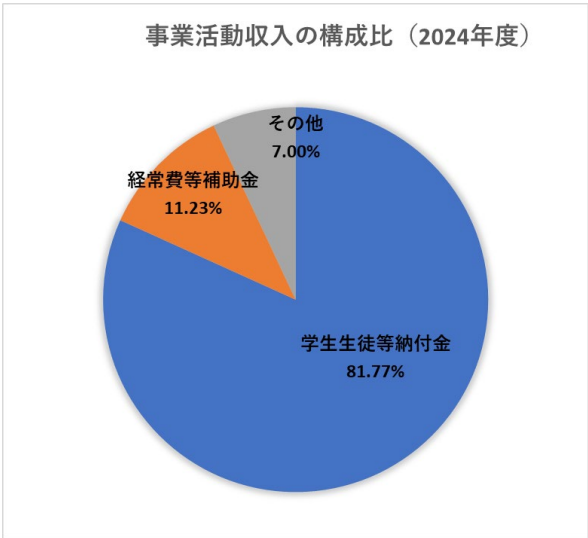
		年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
		科目					
教育活動収支	事業収入	学生生徒等納付金	626,165	887,532	660,150	806,710	825,785
		手数料	7,370	6,892	4,852	4,692	6,728
		寄付金	1,973	0	0	1,000	11,673
		経常費等補助金	48,817	68,212	48,926	56,793	113,374
		付随事業収入	101,741	111,241	446	95	120
		雑収入	280,802	32,119	14,506	36,265	17,436
		教育活動収入計	1,066,870	1,105,998	728,881	905,556	975,119
	事業支出	人件費	791,963	1,007,770	848,955	889,496	903,700
		教育研究経費	670,706	842,786	696,340	715,670	748,536
		管理経費	730,239	694,132	372,516	325,002	425,783
		徴収不能額等	6,522	10,104	2,850	3,971	1,494
		教育活動支出計	2,199,432	2,554,793	1,920,663	1,934,140	2,079,516
		教育活動収支差額		△1,132,561	△1,448,795	△1,191,781	△1,028,583
教育活動外収支	事業収入	受取利息・配当金	6,303	7,608	13,811	6,636	3,944
		その他の教育活動外収入	4,319	11,552	10,521	5,764	5,570
		教育活動外収入計	10,623	19,160	24,333	12,401	9,515
	事業支出	借入金等利息	0	0	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0	0	0
	教育活動外収支差額		10,623	19,160	24,333	12,401	9,515
経常収支差額		△1,121,937	△1,429,634	△1,167,448	△1,016,182	△1,094,881	
特別収支	収入	資産売却差額	7,697	85,538	37,209	2,092	16,103
		その他の特別収入	1,509	862	2,349	5,347	9,117
		特別収入計	9,207	86,400	39,559	7,439	25,220
		資産処分差額	25,527	68,394	21,661	592	20,415
	支出	その他の特別支出	1,161	0	3	75	741
		特別支出計	26,688	68,394	21,665	667	21,156
		特別収支差額		△17,481	18,006	17,894	6,772
基本金組入前当年度収支差額		△1,139,418	△1,411,628	△1,149,554	△1,009,410	△1,090,817	
基本金組入額合計		△6,785,052	△1,939,346	△30,833	△34,502	△31,970	
当年度収支差額		△7,924,471	△3,350,974	△1,180,387	△1,043,913	△1,122,787	
前年度繰越収支差額		2,820,542	1,196,683	1,874,844	805,390	△238,012	
基本金取崩額		6,300,612	4,029,136	110,933	510	0	
翌年度繰越収支差額		1,196,683	1,874,844	805,390	△238,012	△1,360,800	

※千円未満を切り捨てて表示していますので合計が一致しない場合があります。

(1)事業活動収支計算書関係財務比率の経年比較

財務比率		新潟総合学院					評価
比率名		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
人件費比率	人件費 経常収入	73.5%	89.5%	112.7%	96.8%	91.7%	▼
人件費依存率	人件費 学生生徒等納付金	126.4%	113.5%	128.6%	110.2%	109.4%	▼
教育研究経費比率	教育研究経費 経常収入	62.2%	74.9%	92.4%	77.9%	76.0%	△
管理経費比率	管理経費 経常収入	67.7%	61.6%	49.4%	35.4%	43.2%	▼
借入金等利息比率	借入金等利息 経常収入	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	▼
事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額 事業活動収入	-104.8%	-116.5%	-145.0%	-109.0%	-108.0%	△
基本金組入後収支比率	事業活動収入－基本金組入高	-39.0%	-360.4%	254.9%	217.1%	214.8%	▼
学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金 経常収入	58.1%	78.8%	87.6%	87.8%	83.8%	～
寄付金比率	寄付金 事業活動収入	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	1.1%	△
経常寄付金比率	教育活動収支の寄付金 経常収入	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	1.1%	△
補助金比率	補助金 事業活動収入	4.4%	5.6%	6.1%	6.1%	11.2%	△
経常補助金比率	教育活動収支の補助金 経常収入	4.5%	6.0%	6.4%	6.1%	11.5%	△
基本金組入率	基本金組入額 事業活動収入	-624.3%	-160.0%	-3.8%	-3.7%	-3.1%	△
減価償却額比率	減価償却額 経常支出	15.9%	14.8%	16.5%	16.1%	14.9%	～
経常収支差額比率	経常収支差額 経常収入	-104.1%	-127.0%	-154.9%	-110.7%	-111.1%	△
教育活動収支差額比率	教育活動収支差額 教育活動収入計	-106.1%	-130.9%	-163.5%	-113.5%	-113.2%	△

(注) 1 財務比率の高低の評価は以下とする
△ 高い数値が良い ▼ 低い数値が良い ～ どちらともいえない
(注) 2 令和元年度決算期より教育研究経費と管理経費の区分分けを行ったため、過年度においての教育研究経費比率および管理経費比率は比較算定外とする



2. その他の財務状況

1) 有価証券の状況

2024 年度期末時点の有価証券の状況は次の通りであります。

(単位: 千円)

種 類	貸借対照表計上額	時 価	差 額
債券	20,278	20,266	△12
株式	0	0	0
投資信託	59,887	58,646	△1,240
合 計	88,950	78,913	△1,252
時価のない有価証券	8,784		
有価証券合計	88,950		

2) 借入金の状況

2024 年度期末時点での金融機関等からの借入金はありません。

3) 学校債の状況

2024 年度期末時点での学校債の発行による負債はありません。

4) 寄付金の状況

(単位: 千円)

種別	相手先	件数	金額
寄付金	個人	4件	20
	法人	3件	15
	後援会	1件	11,638
計			11,673

5) 補助金の状況

(単位: 千円)

種別	事業名等	収入額
国庫補助金	授業料等減免費交付金	39,679
	私立大学等経常費補助金	64,497
計		104,176
新潟県補助金	人材育成・定着促進支援事業 等	9,163
計		9,163
新潟市補助金	結核予防事業補助金	35
計		35

6) 収益事業の状況

2024年度の収益事業は、主に不動産貸付業であり経常利益は5,570千円、当期純利益は5,570千円となりました。なお、収益事業に関する会計は、私立学校法で「学校の経営に関する会計から区分し、特別の会計として経理しなければならない」とされており、一般の企業会計同様に処理しています

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

科 目 \ 年 度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
資産の部					
流動資産	0	0	0	0	0
固定資産					
有形固定資産	86,962	86,750	87,296	87,151	87,007
無形固定資産	0	0	0	0	0
投資等	0	0	0	0	0
繰延資産	0	0	0	0	0
資産の部合計	86,962	86,750	87,296	87,151	87,007

科 目 \ 年 度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
負債の部					
流動負債	542	0	375	375	375
固定負債	375	375	0	0	0
負債の部合計	917	375	375	375	375
純資産の部					
元入金	390,115	390,446	390,992	390,847	390,703
利益剰余金	△304,070	△304,070	△304,070	△304,070	△304,070
純資産の部合計	86,044	86,375	86,921	86,776	86,632
負債・純資産の部合計	86,962	86,750	87,296	87,151	87,007

(2) 損益計算書

科 目 \ 年 度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
売上高	7,493	7,618	7,250	7,473	7,637
売上原価	0	0	0	0	0
売上総利益	7,493	7,618	7,250	7,473	7,637
販売費・一般管理費	2,631	2,055	1,682	1,709	2,066
営業利益	4,862	5,562	5,568	5,764	5,570
営業外損益	0	99	0	0	0
経常利益	4,862	5,662	5,568	5,764	5,570
特別損益	0	0	△199	0	0
当期純利益	4,862	5,662	5,368	5,764	5,570

※千円未満を切り捨てて表示していますので合計が一致しない場合があります。

7) 関連当事者との取引の状況

(1) 関連当事者

2024 度期中における関連当事者との取引の内容は、次の通りであります。

役員・法人等の名称	資本金 又は 出資金	事業内容又は職業	役員の 兼任等	事業上の関係	取引の内容等
株式会社 NSG ホールディングス(注 1)	千円 50,000	持株会社	2 名	業務委託等	業務委託等
株式会社 国際総合計画(注 2)	千円 100,000	不動産業・ 建設業	—	工事請負 管理業務委託等	施設改修費 管理業務委託等
株式会社 ジェイ・エス・エス(注 2)	千円 36,500	システム開発業等	—	工事請負 システム保守等	工事請負 システム保守料
愛宕商事 株式会社(注 2)	千円 65,000	物品販売・ 旅行事業等	—	備品購入 ビル管理委託等	備品購入 ビル管理委託等
株式会社 イタリア軒(注 2)	千円 50,000	ホテル・ 食堂	—	宿泊・食堂利用	宿泊・食堂利用
株式会社 NSG ビジネスサポート(注 2)	千円 17,000	給与計算他	—	給与計算業務他委託	給与計算委託他支払
株式会社 新潟人工知能研究所(注 2)	千円 36,750	学習支援等 の委託業務	—	業務委託等	業務委託等
新電力新潟 株式会社(注 2)	千円 10,000	キャンパス電気代	—	電気料金	電気代支払
株式会社 アイ・シー・オー(注 2)	千円 95,000	広告代理店業 他	—	Web 広告制作、 広告配信他	広告費等の支払
株式会社 ヒューマンブレイン(注 2)	千円 40,500	一般労働者派遣 事業	—	人材派遣	派遣報酬の支払

注 1: 当法人の理事、及び理事の近親者が議決権の過半数を占める法人であります。

注 2: 注 1 の法人の子会社であります

(2) 出資会社

2024 年度期首および期末時点において、時価性のある株式会社への出資はございません。

8)学校法人間取引

2024 年度期中における学校法人間の取引の内容は、次の通りであります。

(単位:千円)

学校法人名		取引の内容	取引金額等
国際総合学園	収入	有価証券売買 等	191,404
	支出	出向人件費 等	20,224
大彦学園	支出	出向人件費	2,255

3. 経営状況の分析、経営上の成果と課題、今後の方針・対応方策

2024 年度は開志専門職大学アニメ・マンガ学部の完成年度を迎えて、収容定員数が880名から960名（事業創造学部320名、情報学部320名、アニメ・マンガ学部320名）となり、学生生徒等納付金収入、また補助金収入等が増収となりましたが、過年度における定員未充足の影響、並びに事業創造学部、情報学部の新・旧カリキュラム並行運用に伴う、教育研究経費の増加、また 2025 年 4 月より開校の開志創造高等学校開校の準備にかかる人件費や広報費の支出増によって、教育活動資金収支差額と施設整備等活動資金収支差額の収支尻については、△7 億 5 千 6 百万円となりました。

開志専門職大学の入学定員充足率について、大学全体として 65.8%（事業創造学部が 66.2%から 62.5%、情報学部が 58.7%から 58.7%、アニメ・マンガ学部が 72.5%から 76.2%）と前年度 65.8%から同推移であり、開学後 5 年間の大きな課題である全国的な認知・魅力の向上にさらに尽力し次年度以降も、個々の学部の入学定員充足率向上に継続的に推進していく必要があります。

また、喫緊の経営上の課題として経常収支差額の早期改善があります。開志専門職大学は、2024 年 3 月に第 1 期生（事業創造学部、情報学部）の卒業生を輩出、また 2024 年度にアニメ・マンガ学部の完成年度を迎え、2025 年 3 月に第 2 期生として全学部の卒業生を輩出しました。一方で、第一に開学以来の定員未充足からの脱却が最重要課題となります。総合専門職大学として持続可能で安定した大学運営を実現するために、教育研究、社会貢献等の各分野において、教育研究機関としての個性、機能を発揮するための諸施策を実施し、年次事業計画と中長期事業計画を確実に実現・履行していくことで、学生を「集める」大学ではなく、学生が「集まる」大学となるための全学的な戦略再編にも取り組んでいます。具体的には、完成年度以降の全学部の新カリキュラム導入によって教育の質と社会還元性をより高めていくこと、そして、ステークホルダーへ当年度における第1期生、第2期生の圧倒的な就職実績を含む高い学生満足度や教育実績についての効果的な広報を実践していくことにより、「能力を伸ばし、就職に強い」総合専門職大学としてのブランディングを確立させ学生数の安定的確保の改善を図ります。

具体的な経営上の成果と課題、今後の方針・対応方策としては、以下のとおりとします。

(1) 開志専門職大学 開学 5 年目までの財政計画の策定・実行

開志専門職大学開学後の 5 年間（2020年度～2024年度）においては、自己資金による法人運営を行うことを前提とした大学設置時の財務計画を基として、専門学校の設置者変更（事業譲渡）、また遊休不動産、保有有価証券の売却等によって、20 億円規模の財務対策も実行し、無借金経営を進めてきました。

当初の事業計画においては、開志専門職大学アニメ・マンガ学部が完成年度となる2025年3月期での収支の均衡を目指した学校運営を進めてきましたが、当年度までの実績として経常収支差額がマイナスで推移している経営上の課題があり、その対応策として運営効率化によるコストコントロールや、教育水準を保った上での経費削減を段階的に実行し、法人全体としての収支構造の改善にも取り組んでいます。

また、中・長期的な事業戦略としては、以下3点を重点的施策として継続的に実践しています。

- ① 在学生満足度の向上のための教育内容の最適化
- ② 効果的広報戦略による募集強化
- ③ コストコントロールによる大幅な経費削減

(2) 新たな収益源、外部資金確保のための施策(新規事業、科研費獲得、寄付金募集)

収益源の多様化の1つとして、開志創造高等学校の運営による事業拡張を行います。

2025年4月に NSGグループが培ってきた20年の通信制高等学校の経験・ノウハウを活用し、生徒一人ひとりに寄り添った質の高い教育を展開すること、また、ICTを活用することで都市部でない地域にも多様な教育を提供し、居住地による教育格差解消に貢献することを目的として、広域通信制高等学校を設置しました。全国的なマーケットを想定しており、中期的(5年)な見込みとして、3,000人規模を受け入れるための市場浸透戦略を実行し、法人全体の事業拡大を見据えています。

その他の施策として、研究活動の質向上による科研費獲得数の増進や、私立大学等経常費補助金の安定的な交付に加えて、開志専門職大学の教育特色にマッチするその他の助成金についても、法人全体での情報収集を図りながら、交付を受けれるように取り組みます。

(3) 寄付金募集戦略

多様な収入源を確保する施策として、当法人は2023年度に特定公益増進法人の証明書の交付を受け、寄付者が個人の場合の税の優遇措置が受けられる体制を整え、大学HP等より受け入れを行っています。

また2024年度において、後援会が発足し、この後援会からの安定的な寄付の受け入れを実施しています。寄付収入の拡大を実現するためにも、2025年度も開志専門職大学独自の先鋭化された魅力を発信し続け、価値向上を実践し、戦略的な寄付金募集に取り組みます。

(4) 校舎移転計画

運営効率化実現の施策の一つとして、校舎統合の実施を予定しています。具体的には、開志専門職大学紫竹山キャンパスに教育特色にも親和性のある事業創造学部、情報学部の2学部を集約、米山キャンパスの半分の校舎に開志創造高等学校(広域通信制高等学校)の校舎を移転する予定です。

本施策は、開志専門職大学の教育環境の維持、並びに開志創造高等学校の教育環境・通学環境をより一層向上させることを見据えるとともに、2キャンパス運営による大学事務運営体制の効率化の実現や施設維持費等の削減も目的としています。

また、米山校舎の残りの区画においては、他の学校事業への不動産賃貸を検討しています。この移転計画において不動産収益収入と冗費削減を織り込み、法人全体としての増収を見込んでいます。

(5) 金融機関からの資金調達による運転資金確保

現計画において想定される経常キャッシュフロー(経常収支差額+減価償却費)のマイナスへの対策として、資産売却の実施、合わせて金融機関からの資金調達を検討しています。

以上、学園全体の財政基盤強化の観点から、経営基盤の安定確保のため一層綿密な財政計画並びに財政目標の策定・実行に努め、健全な学校運営の実現に引き続き注力していきます。

また、私立学校法の改正(2025年4月1日施行)に対応したガバナンスの強化を実践し、改正私立学校法の主旨に沿った学校法人運営にも全学的に取り組んでいきます。

以 上